



関数編 比

A4

(学年) [名前]

6年

$$\begin{aligned} & \boxed{1} \div \boxed{2} \\ = & (\boxed{1} \times 3) \div (\boxed{2} \times 3) \\ = & 3 \div 6 \\ & \boxed{3} \div \boxed{6} \\ = & (\boxed{3} \div 3) \div (\boxed{6} \div 3) \\ = & \boxed{1} \div \boxed{2} \end{aligned}$$

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

わる数と わられる数に

同じ数3 をかけても

商の大きさは 変わらない。

わる数と わられる数を

同じ数3 でわっても

商の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \frac{\boxed{1}}{\boxed{2}} &= \frac{\boxed{1} \times 3}{\boxed{2} \times 3} = \frac{3}{6} \\ \frac{3}{6} &= \frac{3 \div 3}{6 \div 3} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{2}} \end{aligned}$$

分数の 分母と分子に

同じ数3 をかけても

分数の大きさは 変わらない。

分数の 分母と分子を

同じ数3 でわっても

分数の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \boxed{1} : \boxed{2} &= \boxed{1} \times 3 : \boxed{2} \times 3 \\ &= 3 : 6 \\ 3 : 6 &= 3 \div 3 : 6 \div 3 \\ &= \boxed{1} : \boxed{2} \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数3 をかけても

比は 変わらない。

比の 前項と後項を

同じ数3 でわっても

比は 変わらない。

わり算、分数、比 は
に べつ ひょうげん
 似たことの別の表現である

とも言える。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{10}$	$\frac{3}{10}$	$\frac{7}{10}$	$\frac{9}{10}$
簡単な比	1 : 10	3 : 10	7 : 10	9 : 10
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 10	3 ÷ 10	7 ÷ 10	9 ÷ 10
$\frac{m}{10}$				
m : 10				
$\frac{n}{100}$	$\frac{10}{100}$	$\frac{30}{100}$	$\frac{70}{100}$	$\frac{90}{100}$
n : 100	10 : 100	30 : 100	70 : 100	90 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{100}{1000}$	$\frac{300}{1000}$	$\frac{700}{1000}$	$\frac{900}{1000}$
p : 1000	100 : 1000	300 : 1000	700 : 1000	900 : 1000
小数	0.1	0.3	0.7	0.9
百分率	10 %	30 %	70 %	90 %
歩合	1割 分 厘	3割 分 厘	7割 分 厘	9割 分 厘

$$\begin{aligned} & \boxed{1} \div \boxed{3} \\ = & (\boxed{1} \times 2) \div (\boxed{3} \times 2) \\ = & 2 \div 6 \\ & \boxed{2} \div \boxed{6} \\ = & (\boxed{2} \div 2) \div (\boxed{6} \div 2) \\ = & \boxed{1} \div \boxed{3} \end{aligned}$$

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

わる数と わられる数に

同じ数 を **かけて** も

商の大きさは **変わらない**。

わる数と わられる数を

同じ数 で **わって** も

商の大きさは **変わらない**。

$$\begin{aligned} \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}} &= \frac{\boxed{1} \times 2}{\boxed{3} \times 2} = \frac{2}{6} \\ \frac{2}{6} &= \frac{2 \div 2}{6 \div 2} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}} \end{aligned}$$

分数の 分母と分子に

同じ数 を **かけて** も

分数の大きさは **変わらない**。

分数の 分母と分子を

同じ数 で **わって** も

分数の大きさは **変わらない**。

$$\begin{aligned} \boxed{1} : \boxed{3} &= \boxed{1} \times 2 : \boxed{3} \times 2 \\ &= 3 : 6 \\ \boxed{2} : \boxed{6} &= \boxed{2} \div 2 : \boxed{6} \div 2 \\ &= \boxed{1} : \boxed{3} \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数 を **かけて** も

比は **変わらない**。

比の 前項と後項を

同じ数 で **わって** も

比は **変わらない**。

わり算、**分数**、**比** は

似たことの **別の表現** である

とも言える。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{5}$	$\frac{2}{5}$	$\frac{3}{5}$	$\frac{4}{5}$
簡単な比	1 : 5	2 : 5	3 : 5	4 : 5
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 5	2 ÷ 5	3 ÷ 5	4 ÷ 5
$\frac{m}{10}$				
m : 10				
$\frac{n}{100}$	$\frac{20}{100}$	$\frac{40}{100}$	$\frac{60}{100}$	$\frac{80}{100}$
n : 100	20 : 100	40 : 100	60 : 100	80 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{200}{1000}$	$\frac{400}{1000}$	$\frac{600}{1000}$	$\frac{800}{1000}$
p : 1000	200 : 1000	400 : 1000	600 : 1000	800 : 1000
小数	0.2	0.4	0.6	0.8
百分率	20 %	40 %	60 %	80 %
歩合	2割 分 厘	4割 分 厘	6割 分 厘	8割 分 厘

(学年) [名前]

6年

$$\begin{aligned} & \boxed{1} \div \boxed{3} \\ = & (\boxed{1} \times 10) \div (\boxed{3} \times 10) \\ = & 10 \div 30 \\ & \boxed{10} \div \boxed{30} \\ = & (\boxed{10} \div 10) \div (\boxed{30} \div 10) \\ = & \boxed{1} \div \boxed{3} \end{aligned}$$

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

わる数と わられる数に

同じ数 を **かけて** も

商の大きさは 変わらない。

わる数と わられる数を

同じ数 で **わって** も

商の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}} &= \frac{\boxed{1} \times 10}{\boxed{3} \times 10} = \frac{10}{30} \\ \frac{10}{30} &= \frac{10 \div 10}{30 \div 10} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}} \end{aligned}$$

分数の 分母と分子に

同じ数 を **かけて** も

分数の大きさは 変わらない。

分数の 分母と分子を

同じ数 で **わって** も

分数の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \boxed{1} : \boxed{3} &= \boxed{1} \times 10 : \boxed{3} \times 10 \\ &= 10 : 30 \\ 10 : 30 &= 10 \div 10 : 30 \div 10 \\ &= \boxed{1} : \boxed{3} \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数 を **かけて** も

比は 変わらない。

比の 前項と後項を

同じ数 で **わって** も

比は 変わらない。

わり算、**分数**、**比** は

似たことの **別の表現** である

とも言える。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{4}$	$\frac{3}{4}$	$\frac{\mathbf{5}}{4}$	$\frac{\mathbf{7}}{4}$
簡単な比	1 : 4	3 : 4	$\mathbf{5} : 4$	$\mathbf{7} : 4$
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 4	3 ÷ 4	$\mathbf{5} \div 4$	$\mathbf{7} \div 4$
$\frac{m}{10}$				
m : 10				
$\frac{n}{100}$	$\frac{25}{100}$	$\frac{75}{100}$	$\frac{\mathbf{125}}{100}$	$\frac{\mathbf{175}}{100}$
n : 100	25 : 100	75 : 100	$\mathbf{125} : 100$	$\mathbf{175} : 100$
$\frac{p}{1000}$	$\frac{250}{1000}$	$\frac{750}{1000}$	$\frac{\mathbf{1250}}{1000}$	$\frac{\mathbf{1750}}{1000}$
p : 1000	250 : 1000	750 : 1000	$\mathbf{1250} : 1000$	$\mathbf{1750} : 1000$
小数	0.25	0.75	$\mathbf{1.25}$	$\mathbf{1.75}$
百分率	25 %	75 %	$\mathbf{125} \%$	$\mathbf{175} \%$
歩合	2割 5分 厘	7割 5分 厘	$\mathbf{12}$ 割 $\mathbf{5}$ 分 厘	$\mathbf{17}$ 割 $\mathbf{5}$ 分 厘

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

$$\begin{aligned} & \boxed{2} \div \boxed{3} \\ = & (\boxed{2} \times 10) \div (\boxed{3} \times 10) \\ = & 20 \div 30 \\ & \boxed{20} \div \boxed{30} \\ = & (\boxed{20} \div 10) \div (\boxed{30} \div 10) \\ = & \boxed{2} \div \boxed{3} \end{aligned}$$

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

わる数と わられる数に

同じ数 を **かけて** も

商の大きさは 変わらない。

わる数と わられる数を

同じ数 で **わって** も

商の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}} &= \frac{\boxed{2} \times 10}{\boxed{3} \times 10} = \frac{20}{30} \\ \frac{20}{30} &= \frac{20 \div 10}{30 \div 10} = \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}} \end{aligned}$$

分数の 分母と分子に

同じ数 を **かけて** も

分数の大きさは 変わらない。

分数の 分母と分子を

同じ数 で **わって** も

分数の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \boxed{2} : \boxed{3} &= \boxed{2} \times 10 : \boxed{3} \times 10 \\ &= 20 : 30 \\ 20 : 30 &= 20 \div 10 : 30 \div 10 \\ &= \boxed{2} : \boxed{3} \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数 を **かけて** も

比は 変わらない。

比の 前項と後項を

同じ数 で **わって** も

比は 変わらない。

わり算、**分数**、**比** は

似たことの **別の表現** である

とも言える。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。(同じものは省きなさい。)

既約分数	$\frac{1}{8}$	$\frac{3}{8}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{7}{8}$
簡単な比	1 : 8	3 : 8	5 : 8	7 : 8
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 8	3 ÷ 8	5 ÷ 8	7 ÷ 8
$\frac{m}{10}$				
m : 10				
$\frac{n}{100}$				
n : 100				
$\frac{p}{1000}$	$\frac{125}{1000}$	$\frac{375}{1000}$	$\frac{625}{1000}$	$\frac{875}{1000}$
p : 1000	125 : 1000	375 : 1000	625 : 1000	875 : 1000
小数	0.125	0.375	0.625	0.875
百分率	12.5 %	37.5 %	62.5 %	87.5 %
歩合	1割 2分 5厘	3割 7分 5厘	6割 2分 5厘	8割 7分 5厘

(学年) [名前]

6年

左の式をよく見て、下の文を暗誦しなさい。

$$\begin{aligned} & \boxed{2} \div \boxed{3} \\ = & (\boxed{2} \times 7) \div (\boxed{3} \times 7) \\ = & 14 \div 21 \end{aligned}$$

わる数と わられる数に

同じ数 を **かけて** も

商の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} & \boxed{14} \div \boxed{21} \\ = & (\boxed{14} \div 7) \div (\boxed{21} \div 7) \\ = & \boxed{2} \div \boxed{3} \end{aligned}$$

わる数と わられる数を

同じ数 で **わって** も

商の大きさは 変わらない。

$$\frac{\boxed{2}}{\boxed{3}} = \frac{\boxed{2} \times 7}{\boxed{3} \times 7} = \frac{14}{21}$$

分数の 分母と分子に

同じ数 を **かけて** も

分数の大きさは 変わらない。

$$\frac{14}{21} = \frac{14 \div 7}{21 \div 7} = \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}}$$

分数の 分母と分子を

同じ数 で **わって** も

分数の大きさは 変わらない。

$$\begin{aligned} \boxed{2} : \boxed{3} &= \boxed{2} \times 7 : \boxed{3} \times 7 \\ &= 14 : 21 \end{aligned}$$

比の 前項と後項に

同じ数 を **かけて** も

比は 変わらない。

$$\begin{aligned} 14 : 21 &= 14 \div 7 : 21 \div 7 \\ &= \boxed{2} : \boxed{3} \end{aligned}$$

比の 前項と後項を

同じ数 で **わって** も

比は 変わらない。

わり算、**分数**、**比** は

似たことの **別の表現** である

とも言える。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。(同じものは省きなさい。)

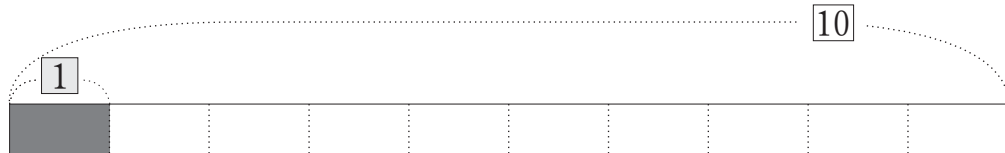
既約分数	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{1}{8}$
簡単な比	1 : 2	1 : 4	1 : 5	1 : 8
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 2	1 ÷ 4	1 ÷ 5	1 ÷ 8
$\frac{m}{10}$	$\frac{5}{10}$		$\frac{2}{10}$	
m : 10	5 : 10		2 : 10	
$\frac{n}{100}$	$\frac{50}{100}$	$\frac{25}{100}$	$\frac{20}{100}$	
n : 100	50 : 100	25 : 100	20 : 100	
$\frac{p}{1000}$	$\frac{500}{1000}$	$\frac{250}{1000}$	$\frac{200}{1000}$	$\frac{125}{1000}$
p : 1000	500 : 1000	250 : 1000	200 : 1000	125 : 1000
小数	0.5	0.25	0.2	0.125
百分率	50 %	25 %	20 %	12.5 %
歩合	5割 分 厘	2割 5分 厘	2割 分 厘	1割 2分 5厘

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

10等分 したうちの
 1個分



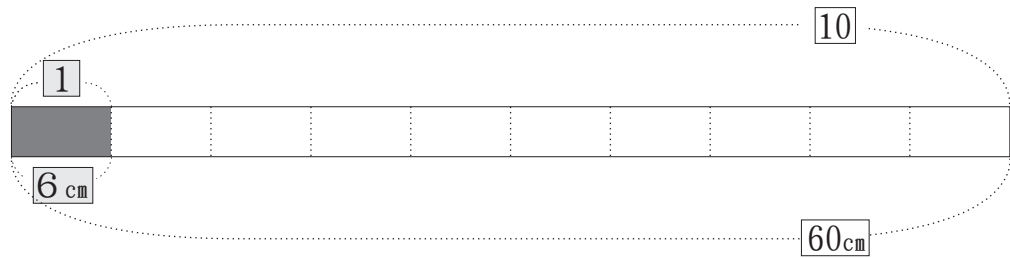
少しずつ覚えて言いなさい。

10等分したうちの 1個分を、分数で $\frac{1}{10}$ と表す。	$\frac{1}{10} : 1$	分数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。 <small>あたい</small>
小数では 0.1 と表す。	$0.1 : 1$	小数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。
歩合では 1 割 と表す。	$1 : 10$	歩合で表す場合は、 後項を 10 としたときの 前項の値です。
百分率では 10% と表す。	$10 : 100$	百分率で表す場合は、 後項を 100 としたときの 前項の値です。

上記の割合表現では、
部分 の割合は **見える** が
全体 の割合は **見えない**。

部分 だけでなく、
全体 も **見える** ように表したものが
比 である。

6年



上の図に表されたことを、文章や比で表すと次のようになる。
 少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分 したうちの 1 個分 が 6 cm</p>	<p>① 6倍ゆえ ② こちらも6倍</p> $1 : 10 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$ <p>① 10倍ゆえ ② 10倍</p>
<p>$\frac{1}{10}$ が 6 cm</p>	$\frac{1}{10} : 1 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$
<p>0.1 にあたる量が 6 cm</p>	<p>① 60倍ゆえ</p> $0.1 : 1 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$ <p>② 60倍</p>
<p>1割 が 6 cm</p>	<p>① 10倍ゆえ ② 10倍</p> $1 : 10 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$
<p>10% が 6 cm</p>	<p>① 10倍ゆえ ② 10倍</p> $10 : 100 = 6 \text{ cm} : 60 \text{ cm}$

上の例では、
 部分の割合と量は
 見えるが
 全体の割合も量も
 分かりにくい。

左の割合の表現に対し、
 全体の割合も量も
 見えるように表したものが
比 である。

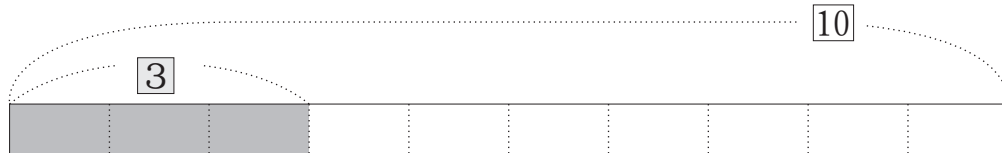
ノートに写しなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

10等分したうちの
3個分



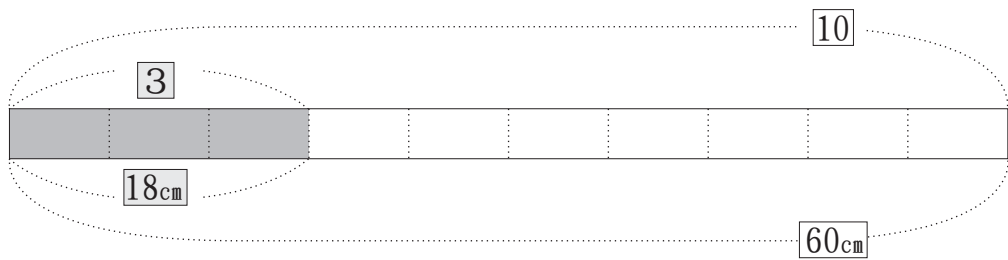
少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分したうちの 3個分を、分数で $\frac{3}{10}$ と表す。</p>		<p>分数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>小数では 0.3 と表す。</p>		<p>小数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>歩合では 3割 と表す。</p>		<p>歩合で表す場合は、 後項を 10 としたときの 前項の値です。</p>
<p>百分率では 30% と表す。</p>		<p>百分率で表す場合は、 後項を 100 としたときの 前項の値です。</p>

上記の割合表現では、
部分 の割合は **見える** が
全体 の割合は **見えない**。

部分 だけでなく、
全体 も **見える** ように表したものが
比 である。

6年



上の図に表されたことを、文章や比で表すと次のようになる。
 少しずつ覚えていってください。

<p>10等分 したうちの 3 個分 が 18cm</p>	<p>① 6倍ゆえ ② こちらも6倍</p> <p>$3 : 10 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>$\frac{3}{10}$ が 18cm</p>	<p>$\frac{3}{10} : 1 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>0.3 にあたる量が 18cm</p>	<p>① 60倍ゆえ ② 60倍</p> <p>$0.3 : 1 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>3割 が 18cm</p>	<p>$3 : 10 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>30% が 18cm</p>	<p>$30 : 100 = 18\text{cm} : 60\text{cm}$</p>

上の例では、

部分の割合と量は
 見えるが
 全体の割合も量も
 分かりにくい。

左の割合の表現に対し、

全体の割合も量も
 見えるように表したものが

比である。

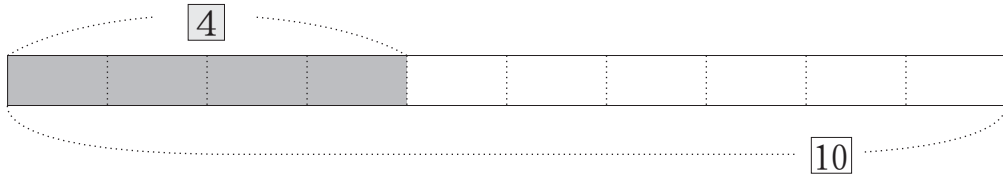
ノートに写しなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

10等分したうちの
4個分



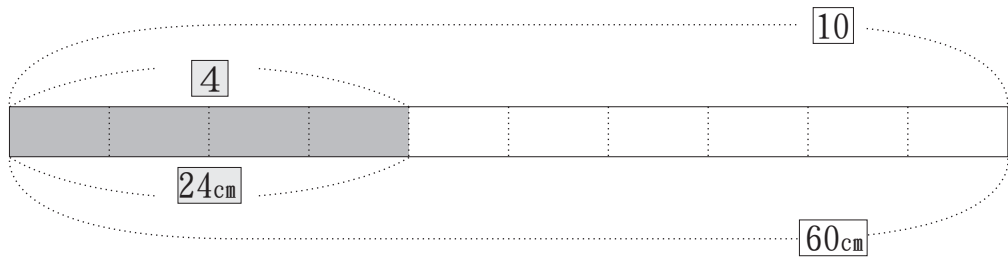
少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分したうちの 4個分を、分数で $\frac{4}{10}$ と表す。</p>		<p>分数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>小数では 0.4 と表す。</p>		<p>小数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>歩合では 4割 と表す。</p>		<p>歩合で表す場合は、 後項を 10 としたときの 前項の値です。</p>
<p>百分率では 40% と表す。</p>		<p>百分率で表す場合は、 後項を 100 としたときの 前項の値です。</p>

上記の割合表現では、
部分 の割合は **見える** が
全体 の割合は **見えない**。

部分 だけでなく、
全体 も **見える** ように表したものが
比 である。

6年



上の図に表されたことを、文章や比で表すと次のようになる。
 少しずつ覚えていってください。

<p>10等分 したうちの 4 個分 が 24cm</p>	<p>① 6倍ゆえ ② こちらも6倍</p> <p>$4 : 10 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>$\frac{4}{10}$ が 24cm</p>	<p>$\frac{4}{10} : 1 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>0.4 にあたる量が 24cm</p>	<p>① 60倍ゆえ ② 60倍</p> <p>$0.4 : 1 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>4割 が 24cm</p>	<p>$4 : 10 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>
<p>40% が 24cm</p>	<p>$40 : 100 = 24\text{cm} : 60\text{cm}$</p>

上の例では、

部分の割合と量は
 見えるが
 全体の割合も量も
 分かりにくい。

左の割合の表現に対し、

全体の割合も量も
 見えるように表したものが

比である。

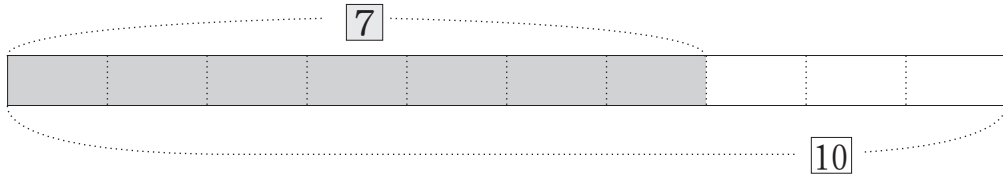
ノートに写しなさい。

(時 分まで)

(学年) [名前]

6年

10等分したうちの
7個分



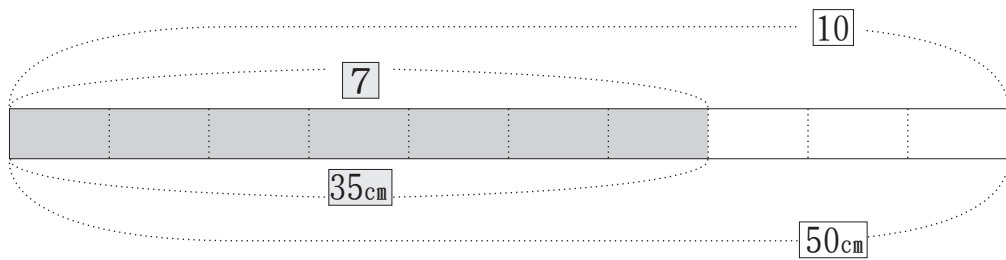
少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分したうちの 4個分を、分数で $\frac{7}{10}$ と表す。</p>		<p>分数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>小数では 0.7 と表す。</p>		<p>小数で表す場合は、 後項を 1 としたときの 前項の値です。</p>
<p>歩合では 7割 と表す。</p>		<p>歩合で表す場合は、 後項を 10 としたときの 前項の値です。</p>
<p>百分率では 70% と表す。</p>		<p>百分率で表す場合は、 後項を 100 としたときの 前項の値です。</p>
		<p>$\frac{7}{10} : 1$</p>
		<p>$0.7 : 1$</p>
		<p>$7 : 10$</p>
		<p>$70 : 100$</p>

上記の割合表現では、
部分 の割合は
見える が
全体 の割合は
見えない。

部分 だけでなく、
全体 も **見える** ように表したものが
比 である。

6年



上の図に表されたことを、文章や比で表すと次のようになる。
 少しずつ覚えて言いなさい。

<p>10等分 したうちの 7個分 が 35cm</p>	<p>① 5倍ゆえ ② こちらも5倍</p> $7 : 10 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$
<p>$\frac{7}{10}$ が 35cm</p>	$\frac{7}{10} : 1 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$
<p>0.7 にあたる量が 35cm</p>	<p>① 50倍ゆえ ② 50倍</p> $0.7 : 1 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$
<p>7割 が 35cm</p>	$7 : 10 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$
<p>70% が 35cm</p>	$70 : 100 = 35\text{cm} : 50\text{cm}$

上の例では、

部分の割合と量は
 見えるが
 全体の割合も量も
 分かりにくい。

左の割合の表現に対し、

全体の割合も量も
 見えるように表したものが

比である。

ノートに写しなさい。

(時 分まで)

6年

完成させなさい。

$$\boxed{1} : \boxed{10} = 6_{\text{cm}} : \boxed{60_{\text{cm}}}$$

$$\frac{1}{10} : 1 = \boxed{6_{\text{cm}}} : 60_{\text{cm}}$$

$$0.1 : \boxed{1} = 6_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\boxed{1} : 10 = 6_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$10 : 100 = 6_{\text{cm}} : \boxed{60_{\text{cm}}}$$

$$\boxed{4} : \boxed{10} = 24_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\frac{4}{10} : \boxed{1} = 24_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$0.4 : 1 = \boxed{24_{\text{cm}}} : 60_{\text{cm}}$$

$$4 : 10 = 24_{\text{cm}} : \boxed{60_{\text{cm}}}$$

$$40 : \boxed{100} = 24_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\boxed{3} : \boxed{10} = 18_{\text{cm}} : \boxed{60_{\text{cm}}}$$

$$\frac{3}{10} : 1 = \boxed{18_{\text{cm}}} : 60_{\text{cm}}$$

$$0.3 : \boxed{1} = 18_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\boxed{3} : 10 = 18_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$30 : 100 = 18_{\text{cm}} : \boxed{60_{\text{cm}}}$$

$$\boxed{7} : \boxed{10} = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\frac{7}{10} : \boxed{1} = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$0.7 : 1 = \boxed{42_{\text{cm}}} : 60_{\text{cm}}$$

$$7 : 10 = 42_{\text{cm}} : \boxed{60_{\text{cm}}}$$

$$70 : \boxed{100} = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

6年

完成させなさい。求め方も示しなさい。

$$1 : 10 = 5_{\text{cm}} : \boxed{50_{\text{cm}}}$$

[答え] 前項が5倍だから、後項も5倍の50

$$3 : 10 = 12_{\text{cm}} : \boxed{40_{\text{cm}}}$$

$$7 : 10 = 28_{\text{cm}} : \boxed{40_{\text{cm}}}$$

$$10 : 100 = 7_{\text{cm}} : \boxed{70_{\text{cm}}}$$

$$\boxed{7} : 10 = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$40 : \boxed{100} = 28_{\text{cm}} : 70_{\text{cm}}$$

$$\boxed{5} : 10 = 30_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\boxed{8} : 10 = 48_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$70 : \boxed{100} = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$30 : 100 = 21_{\text{cm}} : \boxed{70_{\text{cm}}}$$

$$\boxed{7} : 10 = 42_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$4 : 10 = 32_{\text{cm}} : \boxed{80_{\text{cm}}}$$

$$0.4 : 1 = \boxed{16_{\text{cm}}} : 40_{\text{cm}}$$

$$0.7 : 1 = \boxed{35_{\text{cm}}} : 50_{\text{cm}}$$

$$0.3 : \boxed{1} = 18_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$0.1 : \boxed{1} = 8_{\text{cm}} : 80_{\text{cm}}$$

$$\frac{1}{10} : 1 = \boxed{2_{\text{cm}}} : 20_{\text{cm}}$$

$$\frac{4}{10} : \boxed{1} = 24_{\text{cm}} : 60_{\text{cm}}$$

$$\frac{7}{10} : \boxed{1} = 28_{\text{cm}} : 40_{\text{cm}}$$

$$\frac{3}{10} : 1 = \boxed{21_{\text{cm}}} : 70_{\text{cm}}$$

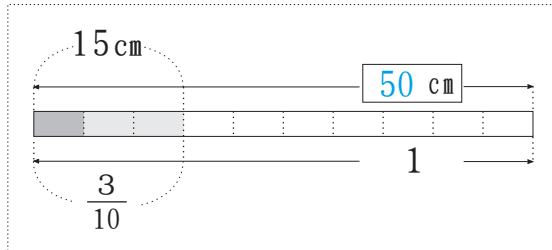
ノートに写しなさい。

(時 分まで)

6年

分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。



$$15\text{cm} \div \frac{3}{10} = 50\text{cm}$$

$$\frac{3}{10} : 1 = 15\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$3 : 10$$

15cmが $\frac{3}{10}$ にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

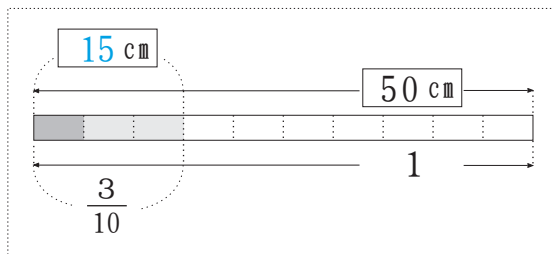
6cmが $\frac{3}{10}$ に当たるならば

もとの長さは何cmか。

$$6\text{cm} \div \frac{3}{10} = 20\text{cm}$$

$$\frac{3}{10} : 1 = 6\text{cm} : \boxed{20\text{cm}}$$

$$3 : 10$$



$$50\text{cm} \times \frac{3}{10} = 15\text{cm}$$

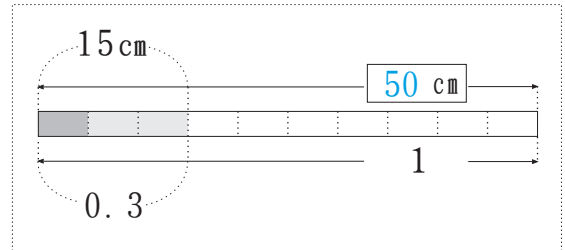
$$\frac{3}{10} : 1 = \boxed{15\text{cm}} : 50\text{cm}$$

$$3 : 10$$

50cmの $\frac{3}{10}$ にあたる長さを求めよ。

小数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

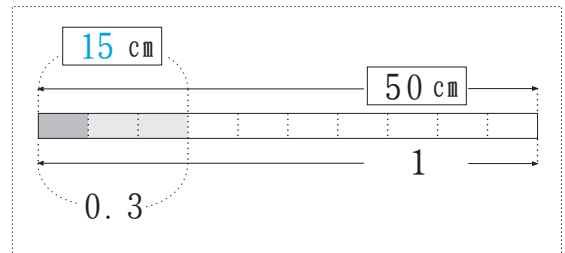


$$15\text{cm} \div 0.3 = 50\text{cm}$$

$$0.3 : 1 = 15\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$3 : 10$$

15cmが 0.3にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

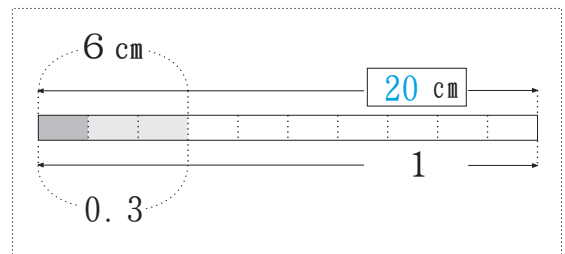


$$50\text{cm} \times 0.3 = 15\text{cm}$$

$$0.3 : 1 = \boxed{15\text{cm}} : 50\text{cm}$$

$$3 : 10$$

50cmの 0.3にあたる長さを求めよ。



$$6\text{cm} \div 0.3 = 20\text{cm}$$

$$0.3 : 1 = 6\text{cm} : \boxed{20\text{cm}}$$

$$3 : 10$$

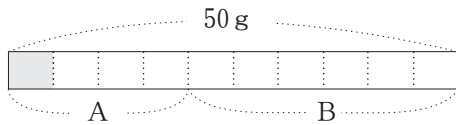
6cmが 0.3にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

6年

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

砂金 50g を
 A には 4割
 B には 6割 を与えました。

AとBは
 それぞれ 何g ずつもらいましたか。



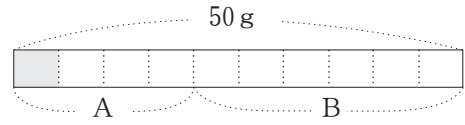
$$A = 50 \text{ g} \times 0.4 = 20 \text{ g}$$

$$B = 50 \text{ g} \times 0.6 = 30 \text{ g}$$

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

砂金 50g を
 A と B に
 4 : 6 の割合で分けました。

AとBは
 それぞれ 何g ずつもらいましたか。

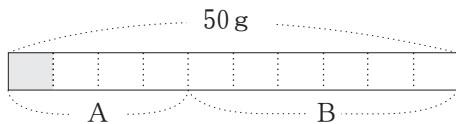


$$A = 50 \text{ g} \times \frac{4}{4+6} = 20 \text{ g}$$

$$B = 50 \text{ g} \times \frac{6}{4+6} = 30 \text{ g}$$

180円を
 Aには 4割
 Bには 6割^{あた} を与えました。

AとBは
 それぞれ 何円 ずつもらいましたか。
 小数計算を用いて答えなさい。



$$A = 180 \text{ 円} \times 0.4 = 72 \text{ 円}$$

$$B = 180 \text{ 円} \times 0.6 = 108 \text{ 円}$$

180円を
 AとBに
 4 : 6 の割合で分けました。

AとBは
 それぞれ 何円 ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

$$A = 180 \text{ 円} \times \frac{4}{4+6} = 72 \text{ 円}$$

$$B = 180 \text{ 円} \times \frac{6}{4+6} = 108 \text{ 円}$$

360円を
 Aには 4割
 Bには 6割^{あた} を与えました。

AとBは
 それぞれ 何円 ずつもらいましたか。
 小数計算を用いて答えなさい。

$$A = 360 \text{ 円} \times 0.4 = 144 \text{ 円}$$

$$B = 360 \text{ 円} \times 0.6 = 216 \text{ 円}$$

360円を
 AとBに
 4 : 6 の割合で分けました。

AとBは
 それぞれ 何円 ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

$$A = 360 \text{ 円} \times \frac{4}{4+6} = 144 \text{ 円}$$

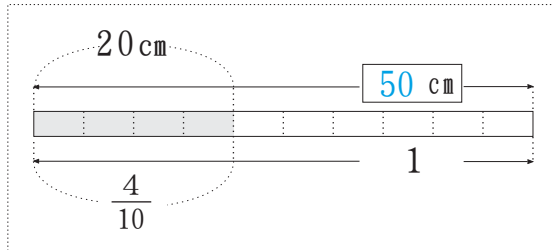
$$B = 360 \text{ 円} \times \frac{6}{4+6} = 216 \text{ 円}$$

(時 分まで)

6年

分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

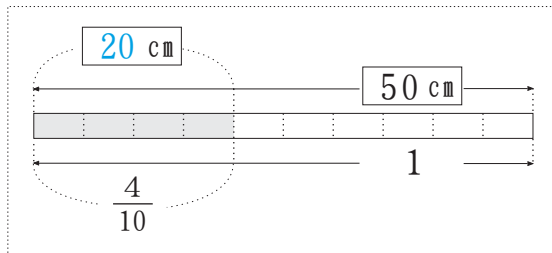


$$20\text{cm} \div \frac{4}{10} = 50\text{cm}$$

$$\frac{4}{10} : 1 = 20\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$4 : 10$$

20cmが $\frac{4}{10}$ にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。



$$50\text{cm} \times \frac{4}{10} = 20\text{cm}$$

$$\frac{4}{10} : 1 = \boxed{20\text{cm}} : 50\text{cm}$$

$$4 : 10$$

50cmの $\frac{4}{10}$ にあたる長さを求めよ。

20cmが $\frac{4}{10}$ に当たるならば

もとの長さは何cmか。

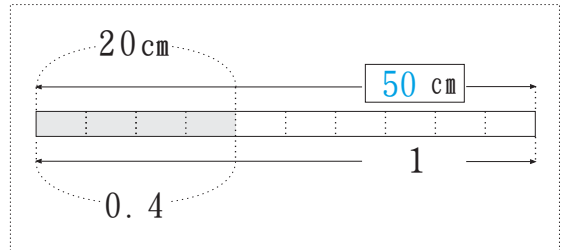
$$20\text{cm} \div \frac{4}{10} = 50\text{cm}$$

$$\frac{4}{10} : 1 = 20\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$4 : 10$$

小数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

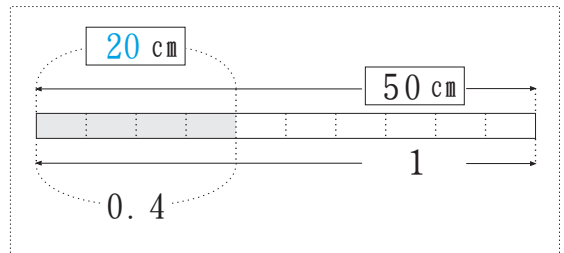


$$20\text{cm} \div 0.4 = 50\text{cm}$$

$$0.4 : 1 = 20\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$4 : 10$$

20cmが0.4にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

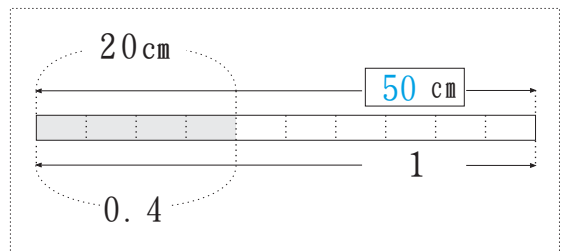


$$50\text{cm} \times 0.4 = 20\text{cm}$$

$$0.4 : 1 = \boxed{20\text{cm}} : 50\text{cm}$$

$$4 : 10$$

50cmの0.4にあたる長さを求めよ。



$$20\text{cm} \div 0.4 = 50\text{cm}$$

$$0.4 : 1 = 20\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$4 : 10$$

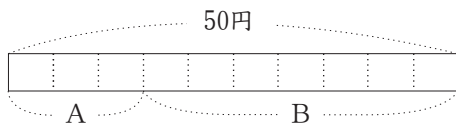
20cmが0.4にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

6年

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

50円を
A には 3割
B には 7割 を与えました。

AとBは
それぞれ 何円ずつもらいましたか。



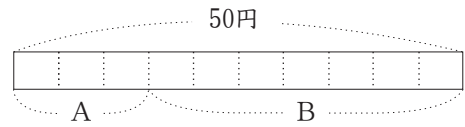
$$A = 50 \text{円} \times 0.3 = 15 \text{円}$$

$$B = 50 \text{円} \times 0.7 = 35 \text{円}$$

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

50円を
A と B に
3 : 7 の割合で分けました。

AとBは
それぞれ 何円ずつもらいましたか。

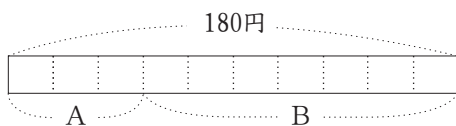


$$A = 50 \text{円} \times \frac{3}{3+7} = 15 \text{円}$$

$$B = 50 \text{円} \times \frac{7}{3+7} = 35 \text{円}$$

180円を
Aには 3割
Bには 7割 を与えました。

AとBは
それぞれ 何円ずつもらいましたか。



小数計算を用いて答えなさい。

$$A = 180 \text{円} \times 0.3 = 54 \text{円}$$

$$B = 180 \text{円} \times 0.7 = 126 \text{円}$$

180円を
AとBに
3 : 7 の割合で分けました。

AとBは
それぞれ 何円ずつもらいましたか。
分数計算を用いて答えなさい。

$$A = 180 \text{円} \times \frac{3}{3+7} = 54 \text{円}$$

$$B = 180 \text{円} \times \frac{7}{3+7} = 126 \text{円}$$

360円を
Aには 3割
Bには 7割 を与えました。

AとBは
それぞれ 何円ずつもらいましたか。
小数計算を用いて答えなさい。

$$A = 360 \text{円} \times 0.3 = 108 \text{円}$$

$$B = 360 \text{円} \times 0.7 = 252 \text{円}$$

360円を
AとBに
3 : 7 の割合で分けました。

AとBは
それぞれ 何円ずつもらいましたか。
分数計算を用いて答えなさい。

$$A = 360 \text{円} \times \frac{3}{3+7} = 108 \text{円}$$

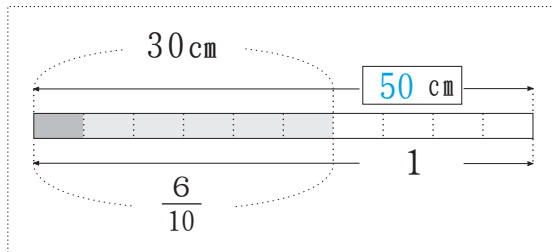
$$B = 360 \text{円} \times \frac{7}{3+7} = 252 \text{円}$$

(時 分まで)

6年

分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。



$$30\text{cm} \div \frac{6}{10} = 50\text{cm}$$

$$\frac{6}{10} : 1 = 30\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

6 : 10

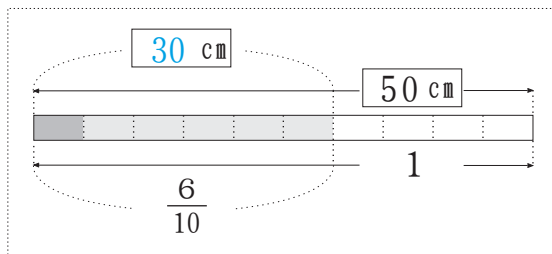
30cmが $\frac{6}{10}$ にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

12cmが $\frac{6}{10}$ にあたるならば
もとの長さは何cmか。

$$12\text{cm} \div \frac{6}{10} = 20\text{cm}$$

$$\frac{6}{10} : 1 = 12\text{cm} : \boxed{20\text{cm}}$$

6 : 10



$$50\text{cm} \times \frac{6}{10} = 15\text{cm}$$

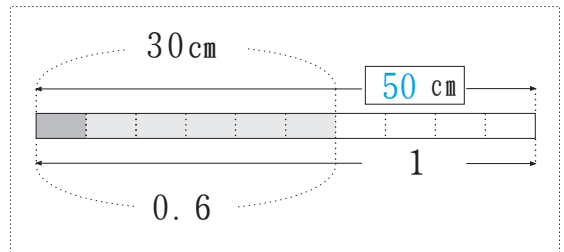
$$\frac{6}{10} : 1 = \boxed{30\text{cm}} : 50\text{cm}$$

6 : 10

50cmの $\frac{6}{10}$ にあたる長さを求めよ。

小数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

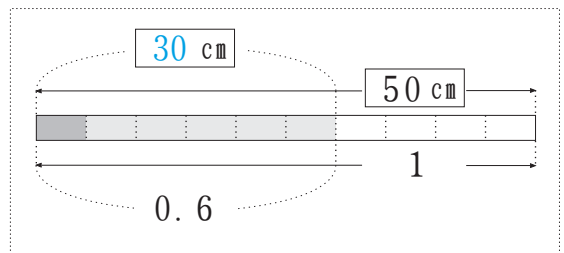


$$30\text{cm} \div 0.6 = 50\text{cm}$$

$$0.6 : 1 = 30\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

6 : 10

30cmが 0.6にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

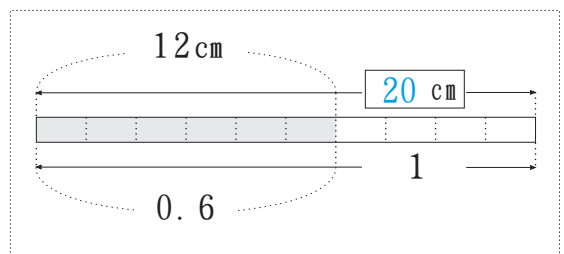


$$50\text{cm} \times 0.6 = 30\text{cm}$$

$$0.6 : 1 = \boxed{30\text{cm}} : 50\text{cm}$$

6 : 10

50cmの 0.3にあたる長さを求めよ。



$$12\text{cm} \div 0.6 = 20\text{cm}$$

$$0.6 : 1 = 12\text{cm} : \boxed{20\text{cm}}$$

6 : 10

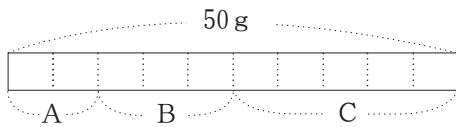
12cmが 0.6にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

6年

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

砂金 50g を
 A には 2割
 B には 3割
 C には 5割 を与えました。

AとBとCは
 それぞれ 何gずつもらいましたか。



$$A = 50 \text{ g} \times 0.2 = 10 \text{ g}$$

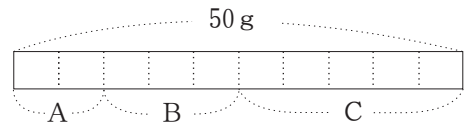
$$B = 50 \text{ g} \times 0.3 = 15 \text{ g}$$

$$C = 50 \text{ g} \times 0.5 = 25 \text{ g}$$

次の問題文と答えを覚えて言いなさい。

砂金 50g を
 AとBとCに
 2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。



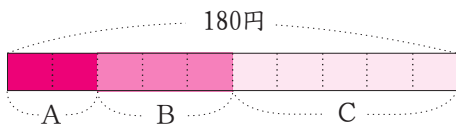
$$A = 50 \text{ g} \times \frac{2}{2+3+5} = 10 \text{ g}$$

$$B = 50 \text{ g} \times \frac{3}{2+3+5} = 15 \text{ g}$$

$$C = 50 \text{ g} \times \frac{5}{2+3+5} = 25 \text{ g}$$

180円を
 Aには 2割 $180 \text{円} \times 0.2 = 36 \text{円}$
 Bには 3割 $180 \text{円} \times 0.3 = 54 \text{円}$
 Cには 5割 $180 \text{円} \times 0.5 = 90 \text{円}$

AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。



小数計算を用いて答えなさい。

下の問題を図と式で表しなさい。

180円を
 AとBとCに
 2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

$$A = 180 \text{円} \times \frac{2}{2+3+5} = 36 \text{円}$$

$$B = 180 \text{円} \times \frac{3}{2+3+5} = 54 \text{円}$$

$$C = 180 \text{円} \times \frac{5}{2+3+5} = 90 \text{円}$$

下の問題を図と式で表しなさい。

360円を
 Aには 2割 $360 \text{円} \times 0.2 = 72 \text{円}$
 Bには 3割 $360 \text{円} \times 0.3 = 108 \text{円}$
 Cには 5割 $360 \text{円} \times 0.5 = 180 \text{円}$

AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。

小数計算を用いて答えなさい。

360円を
 AとBとCに
 2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは
 それぞれ 何円ずつもらいましたか。
 分数計算を用いて答えなさい。

$$A = 360 \text{円} \times \frac{2}{2+3+5} = 72 \text{円}$$

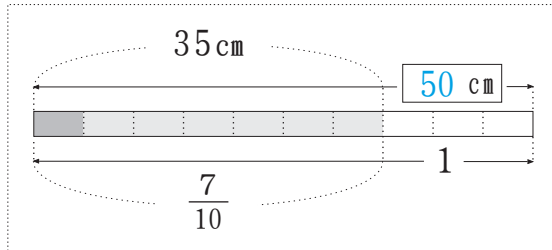
$$B = 360 \text{円} \times \frac{3}{2+3+5} = 108 \text{円}$$

$$C = 360 \text{円} \times \frac{5}{2+3+5} = 180 \text{円}$$

6年

分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。



$$35\text{cm} \div \frac{7}{10} = 50\text{cm}$$

$$\frac{7}{10} : 1 = 35\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$7 : 10$$

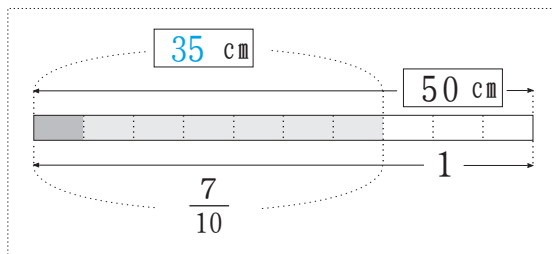
35cmが $\frac{7}{10}$ にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

14cmが $\frac{7}{10}$ に当たるならば
もとの長さは何cmか。

$$14\text{cm} \div \frac{7}{10} = 20\text{cm}$$

$$\frac{7}{10} : 1 = 14\text{cm} : \boxed{20\text{cm}}$$

$$7 : 10$$



$$50\text{cm} \times \frac{7}{10} = 35\text{cm}$$

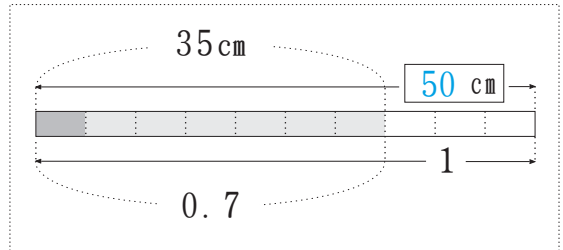
$$\frac{7}{10} : 1 = \boxed{35\text{cm}} : 50\text{cm}$$

$$7 : 10$$

50cmの $\frac{7}{10}$ にあたる長さを求めよ。

小数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

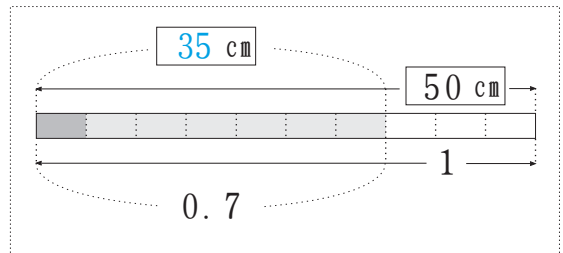


$$35\text{cm} \div 0.7 = 50\text{cm}$$

$$0.7 : 1 = 35\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$7 : 10$$

35cmが 0.7にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

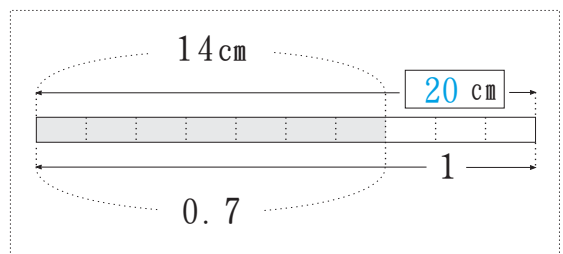


$$50\text{cm} \times 0.7 = 35\text{cm}$$

$$0.7 : 1 = \boxed{35\text{cm}} : 50\text{cm}$$

$$7 : 10$$

50cmの 0.7にあたる長さを求めよ。



$$14\text{cm} \div 0.7 = 20\text{cm}$$

$$0.7 : 1 = 14\text{cm} : \boxed{20\text{cm}}$$

$$7 : 10$$

14cmが 0.7にあたるならば
1にあたる長さは何cmか。

6年

500円を

Aには **4**割

Bには **6**割 を与えました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

小数計算を用いて求めよ。

$$A = 500円 \times 0.4 = 200円$$

$$B = 500円 \times 0.6 = 300円$$

50円を

AとBに

4 : 6 の割合で分けました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

分数計算を用いて求めよ。

$$A = 50円 \times \frac{4}{4+6} = 20円$$

$$B = 50円 \times \frac{6}{4+6} = 30円$$

5000円を

Aには **3**割

Bには **7**割 を与えました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 5000円 \times 0.3 = 1500円$$

$$B = 5000円 \times 0.7 = 3500円$$

3000円を

AとBに

3 : 7 の割合で分けました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 3000円 \times \frac{3}{3+7} = 900円$$

$$B = 3000円 \times \frac{7}{3+7} = 2100円$$

50000円を

Aには **2**割

Bには **3**割

Cには **5**割 を与えました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 50000円 \times 0.2 = 10000円$$

$$B = 50000円 \times 0.3 = 15000円$$

$$C = 50000円 \times 0.5 = 25000円$$

50円を

AとBとCに

2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 50円 \times \frac{2}{2+3+5} = 10円$$

$$B = 50円 \times \frac{3}{2+3+5} = 15円$$

$$C = 50円 \times \frac{5}{2+3+5} = 25円$$

180円をA、B、Cの3人に分けます。

Aには **2**割

Bには **3**割

Cには **5**割 を与えました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらったか。

$$A = 180円 \times 0.2 = 36円$$

$$B = 180円 \times 0.3 = 54円$$

$$C = 180円 \times 0.5 = 90円$$

三角形の**3**つの角 A、B、Cは

2 : 3 : 5 です。

AとBとCは

それぞれ 何度ですか。

$$A = 180^\circ \times \frac{2}{2+3+5} = 36^\circ$$

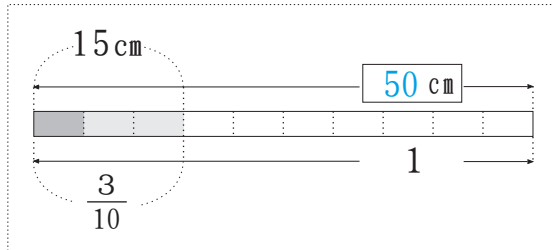
$$B = 180^\circ \times \frac{3}{2+3+5} = 54^\circ$$

$$C = 180^\circ \times \frac{5}{2+3+5} = 90^\circ$$

6年

分数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

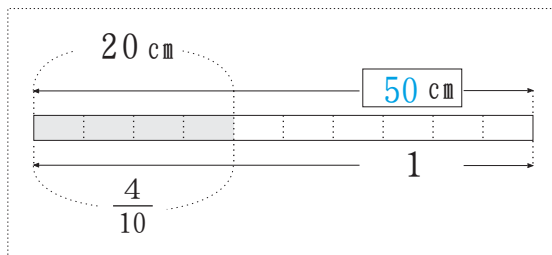


$$15\text{cm} \div \frac{3}{10} = 50\text{cm}$$

$$\frac{3}{10} : 1 = 15\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$3 : 10$$

15cm が $\frac{3}{10}$ に あたるならば
1 にあたる長さは 何cmか。

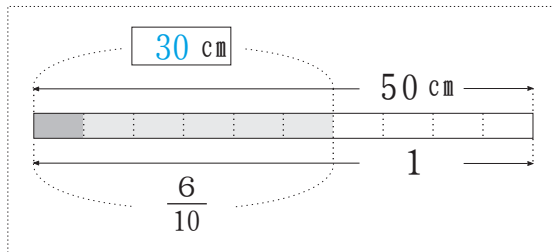


$$20\text{cm} \div \frac{4}{10} = 50\text{cm}$$

$$\frac{4}{10} : 1 = 20\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$4 : 10$$

20cm が $\frac{4}{10}$ に あたるならば
1 にあたる長さは 何cmか。



$$50\text{cm} \times \frac{6}{10} = 30\text{cm}$$

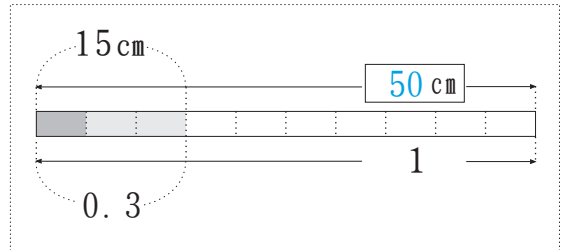
$$\frac{6}{10} : 1 = \boxed{30\text{cm}} : 50\text{cm}$$

$$6 : 10$$

50cm の $\frac{6}{10}$ に あたる長さを求めよ。

小数計算および比を使って解きなさい。

なお、図題は文章題に変えなさい。

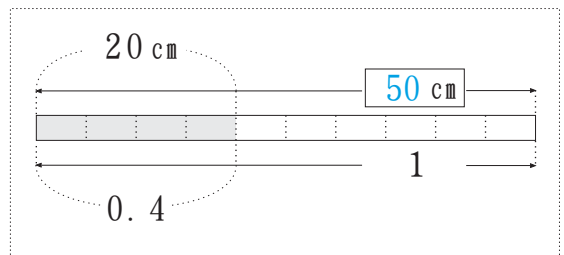


$$15\text{cm} \div 0.3 = 50\text{cm}$$

$$0.3 : 1 = 15\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$3 : 10$$

15cm が 0.3 に あたるならば
1 にあたる長さは 何cmか。

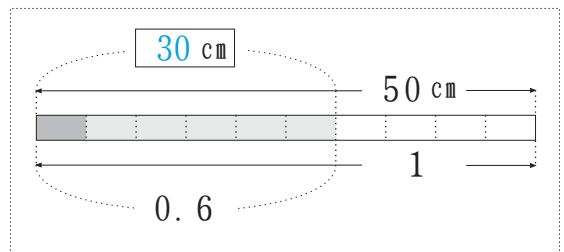


$$20\text{cm} \div 0.4 = 50\text{cm}$$

$$0.4 : 1 = 20\text{cm} : \boxed{50\text{cm}}$$

$$4 : 10$$

20cm が 0.4 に あたるならば
1 にあたる長さは 何cmか。



$$50\text{cm} \times 0.6 = 30\text{cm}$$

$$0.6 : 1 = \boxed{30\text{cm}} : 50\text{cm}$$

$$6 : 10$$

50cm の 0.6 に あたる長さを求めよ。

6年

小数計算を用いて答えなさい。

360円を

Aには **3割**

Bには **7割** を与えました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 360円 \times 0.3 = 108円$$

$$B = 360円 \times 0.7 = 252円$$

180円を

Aには **2割**

Bには **3割**

Cには **5割** を与えました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 180円 \times 0.2 = 36円$$

$$B = 180円 \times 0.3 = 54円$$

$$C = 180円 \times 0.5 = 90円$$

360円を

Aには **2割**

Bには **3割**

Cには **5割** を与えました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 360円 \times 0.2 = 72円$$

$$B = 360円 \times 0.3 = 108円$$

$$C = 360円 \times 0.5 = 180円$$

何円かのお金を

Aには **2割**

Bには **3割**

Cには **5割** を与えました。

Aのもらった金額は、**30円**でした。

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$\text{全体} = 30円 \div 0.2 = 150円$$

$$B = 150円 \times 0.3 = 45円$$

$$C = 150円 \times 0.5 = 75円$$

分数計算を用いて答えなさい。

360円を

AとBに

3 : 7 の割合で分けました。

AとBは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 360円 \times \frac{3}{3+7} = 108円$$

$$B = 360円 \times \frac{7}{3+7} = 252円$$

180円を

AとBとCに

2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 180円 \times \frac{2}{2+3+5} = 36円$$

$$B = 180円 \times \frac{3}{2+3+5} = 54円$$

$$C = 180円 \times \frac{5}{2+3+5} = 90円$$

360円を

AとBとCに

2 : 3 : 5 の割合で分けました。

AとBとCは

それぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$A = 360円 \times \frac{2}{2+3+5} = 72円$$

$$B = 360円 \times \frac{3}{2+3+5} = 108円$$

$$C = 360円 \times \frac{5}{2+3+5} = 180円$$

何円かのお金を

AとBとCに

2 : 3 : 5 の割合で分けました。

Aは **60円**もらったそうです。

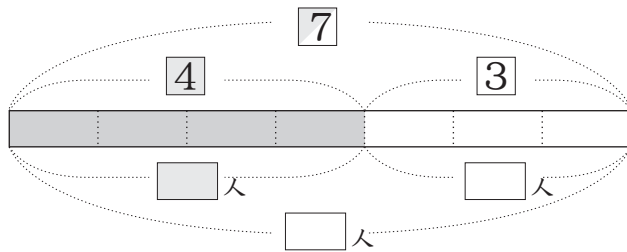
BとCはそれぞれ 何円ずつもらいましたか。

$$\text{全体} = 60円 \div \frac{2}{2+3+5} = 300円$$

$$B = 300円 \times \frac{3}{2+3+5} = 90円$$

$$C = 300円 \times \frac{5}{2+3+5} = 150円$$

6年



男子は 人で
クラスの 分の です。

女子は何人ですか。また

クラス **全部** で何人ですか。

上の図をよく見て、次の式を完成させなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{4} : \boxed{3} : \boxed{7} \\
 = & \frac{\boxed{4}}{\boxed{7}} : \frac{\boxed{3}}{\boxed{7}} : \boxed{1}
 \end{aligned}$$

次の式を見て、上のような文章題を作りなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{4} : \boxed{3} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{8} : \boxed{6} : \boxed{14}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{4} : \boxed{3} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{20} : \boxed{15} : \boxed{35}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{4} : \boxed{3} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{16} : \boxed{12} : \boxed{28}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{4} : \boxed{3} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{12} : \boxed{9} : \boxed{21}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{4} : \boxed{3} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{12} : \boxed{9} : \boxed{21}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{4} : \boxed{3} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{28} : \boxed{21} : \boxed{49}
 \end{aligned}$$

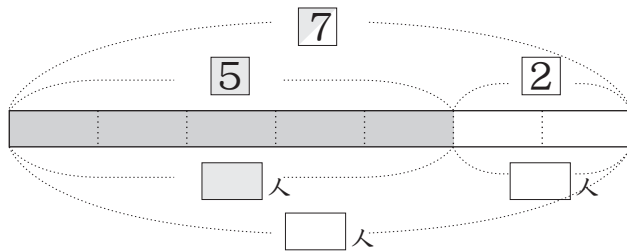
$$\begin{aligned}
 & \boxed{4} : \boxed{3} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{24} : \boxed{18} : \boxed{42}
 \end{aligned}$$

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{11}{10}$	$\frac{13}{10}$	$\frac{17}{10}$	$\frac{19}{10}$
簡単な比	11 : 10	13 : 10	17 : 10	19 : 10
簡単な比より A ÷ B	11 ÷ 10	13 ÷ 10	17 ÷ 10	19 ÷ 10
$\frac{m}{10}$	上に同じ	上に同じ	上に同じ	上に同じ
m : 10	上に同じ	上に同じ	上に同じ	上に同じ
$\frac{n}{100}$	$\frac{110}{100}$	$\frac{130}{100}$	$\frac{170}{100}$	$\frac{190}{100}$
n : 100	110 : 100	130 : 100	170 : 100	190 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{1100}{1000}$	$\frac{1300}{1000}$	$\frac{1700}{1000}$	$\frac{1900}{1000}$
p : 1000	1100 : 1000	1300 : 1000	1700 : 1000	1900 : 1000
小数	1.1	1.3	1.7	1.9
百分率	110 %	130 %	170 %	190 %
歩合	11割 分 厘	13割 分 厘	17割 分 厘	19割 分 厘

6年



男子は 人で
クラスの 分の です。

女子は何人ですか。また
クラス **全部** で何人ですか。

上の図をよく見て、次の式を完成させなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\
 = & \frac{\boxed{5}}{\boxed{7}} : \frac{\boxed{2}}{\boxed{7}} : \boxed{1}
 \end{aligned}$$

次の式を見て、上のような文章題を作りなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{15} : \boxed{6} : \boxed{21}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{20} : \boxed{8} : \boxed{28}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{30} : \boxed{12} : \boxed{42}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{30} : \boxed{12} : \boxed{42}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{15} : \boxed{6} : \boxed{21}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{35} : \boxed{14} : \boxed{49}
 \end{aligned}$$

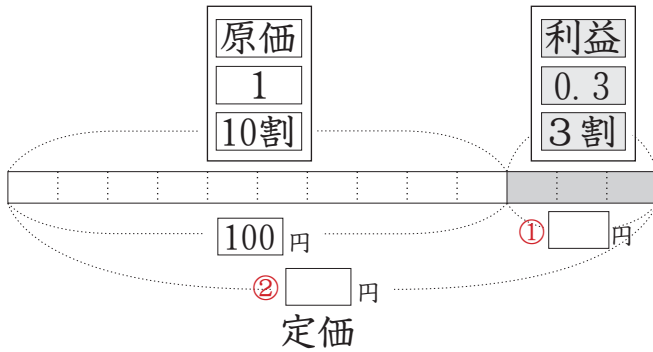
$$\begin{aligned}
 & \boxed{5} : \boxed{2} : \boxed{7} \\
 = & \boxed{30} : \boxed{12} : \boxed{42}
 \end{aligned}$$

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{5}$	$\frac{6}{5}$	$\frac{7}{5}$	$\frac{11}{5}$
簡単な比	1 : 5	6 : 5	7 : 5	11 : 5
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 5	6 ÷ 5	7 ÷ 5	11 ÷ 5
$\frac{m}{10}$	$\frac{2}{10}$	$\frac{12}{10}$	$\frac{14}{10}$	$\frac{22}{10}$
m : 10	2 : 10	12 : 10	14 : 10	22 : 10
$\frac{n}{100}$	$\frac{20}{100}$	$\frac{120}{100}$	$\frac{140}{100}$	$\frac{220}{100}$
n : 100	20 : 100	120 : 100	140 : 100	220 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{200}{1000}$	$\frac{1200}{1000}$	$\frac{1400}{1000}$	$\frac{2200}{1000}$
p : 1000	200 : 1000	1200 : 1000	1400 : 1000	2200 : 1000
小数	0.2	1.2	1.4	2.2
百分率	20 %	120 %	140 %	220 %
歩合	2割 分 厘	12割 分 厘	14割 分 厘	22割 分 厘

6年



原価が100円の品物に
利益を3割つけて
定価にしました。

- ① 利益は何円になりますか。
- ② 定価は何円になりますか。

$$\begin{aligned} & 10 : 3 : 13 \\ = & 100 \text{円} : 30 \text{円} : 130 \text{円} \end{aligned}$$

① ②

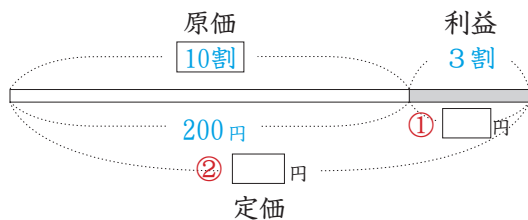
$$\begin{aligned} & 1 : 0.3 : 1.3 \\ = & 100 \text{円} : 30 \text{円} : 130 \text{円} \end{aligned}$$

① ②

上のような図と式を書いて求めなさい。

原価が200円の品物に
利益を3割つけて
定価にしました。

- ① 利益は何円になりますか。 60円
- ② 定価は何円になりますか。 260円

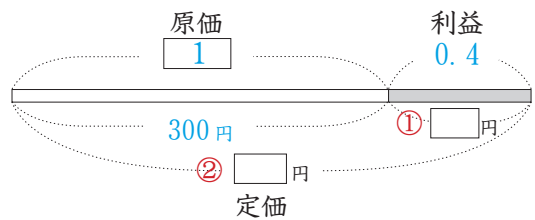


$$\begin{aligned} & 10 : 3 : 13 \\ = & 200 \text{円} : 60 \text{円} : 260 \text{円} \end{aligned}$$

① ②

原価が300円の品物に
利益を4割つけて
定価にしました。

- ① 利益は何円になりますか。 120円
- ② 定価は何円になりますか。 420円



$$\begin{aligned} & 1 : 0.4 : 1.4 \\ = & 300 \text{円} : 120 \text{円} : 420 \text{円} \end{aligned}$$

① ②

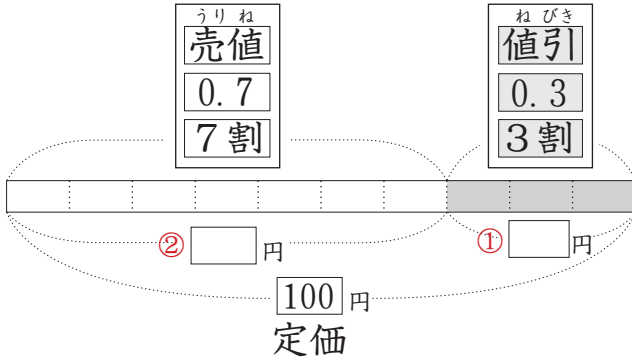
※ 線分図の長さの比は、必ずしも、正確でなくてよい。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{4}$	$\frac{5}{4}$	$\frac{7}{4}$	$\frac{11}{4}$
簡単な比	1 : 4	5 : 4	7 : 4	11 : 4
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 4	5 ÷ 4	7 ÷ 4	11 ÷ 4
$\frac{m}{10}$	なし	なし	なし	なし
m : 10	なし	なし	なし	なし
$\frac{n}{100}$	$\frac{25}{100}$	$\frac{125}{100}$	$\frac{175}{100}$	$\frac{275}{100}$
n : 100	25 : 100	125 : 100	175 : 100	275 : 100
$\frac{p}{1000}$	$\frac{250}{1000}$	$\frac{1250}{1000}$	$\frac{1750}{1000}$	$\frac{2750}{1000}$
p : 1000	250 : 1000	1250 : 1000	1750 : 1000	2750 : 1000
小数	0.25	1.25	1.75	2.75
百分率	25 %	125 %	175 %	275 %
歩合	2割 5分 厘	12割 5分 厘	17割 5分 厘	27割 5分 厘

6年



定価が100円の品物を
3割値引きして
売価にしました。

- ① 値引き額は何円?
② 売値は何円?

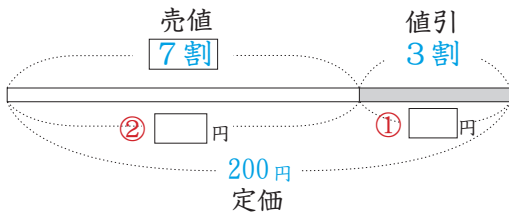
$$\begin{array}{c} \boxed{10} : \boxed{3} : \boxed{7} \\ = 100\text{円} : \boxed{30}\text{円} : \boxed{70}\text{円} \\ \text{①} \qquad \qquad \text{②} \end{array}$$

$$\begin{array}{c} \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{0.7} \\ = 100\text{円} : \boxed{30}\text{円} : \boxed{70}\text{円} \\ \text{①} \qquad \qquad \text{②} \end{array}$$

上のような図と式を書いて求めなさい。

定価が200円の品物を
3割値引きして
売価にしました。

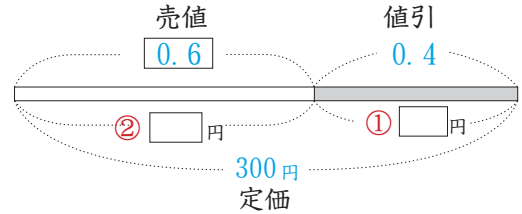
① 値引き額は何円? 60円
② 売値は何円? 140円



$$\begin{array}{c} \boxed{10} : \boxed{3} : \boxed{7} \\ = 200\text{円} : \boxed{60}\text{円} : \boxed{140}\text{円} \\ \text{①} \qquad \qquad \text{②} \end{array}$$

定価が300円の品物を
4割値引きして
売価にしました。

① 値引き額は何円? 120円
② 売値は何円? 180円



$$\begin{array}{c} \boxed{1} : \boxed{0.4} : \boxed{0.6} \\ = 300\text{円} : \boxed{120}\text{円} : \boxed{180}\text{円} \\ \text{①} \qquad \qquad \text{②} \end{array}$$

※ 線分図の長さの比は、必ずしも、正確でなくてよい。

6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{1}{8}$	$\frac{7}{8}$	$\frac{9}{8}$	$\frac{11}{8}$
簡単な比	1 : 8	7 : 8	9 : 8	11 : 8
簡単な比より A ÷ B	1 ÷ 8	7 ÷ 8	9 ÷ 8	11 ÷ 8
$\frac{m}{10}$	なし	なし	なし	なし
m : 10	なし	なし	なし	なし
$\frac{n}{100}$	なし	なし	なし	なし
n : 100	なし	なし	なし	なし
$\frac{p}{1000}$	$\frac{125}{1000}$	$\frac{875}{1000}$	$\frac{1125}{1000}$	$\frac{1375}{1000}$
p : 1000	125 : 1000	875 : 1000	1125 : 1000	1375 : 1000
小数	0.125	0.875	1.125	1.375
百分率	12.5 %	87.5 %	112.5 %	137.5 %
歩合	1割 2分 5厘	8割 7分 5厘	11割 2分 5厘	13割 7分 5厘

6年

右に図を書いて、比で解きなさい。

原価が200円の品物に
利益を3割つけて
定価にしました。

- ① 利益は何円になりますか。 60円
② 定価は何円になりますか。 260円



$$\begin{array}{c} \boxed{10} : \boxed{3} : \boxed{13} \\ \text{①} \qquad \text{②} \\ = 200 \text{円} : \boxed{60} \text{円} : \boxed{260} \text{円} \end{array}$$

原価が300円の品物に
利益を4割つけて
定価にしました。

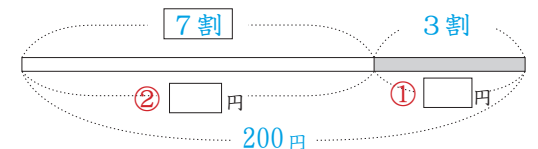
- ① 利益は何円になりますか。 120円
② 定価は何円になりますか。 420円



$$\begin{array}{c} \boxed{10} : \boxed{4} : \boxed{14} \\ \text{①} \qquad \text{②} \\ = 300 \text{円} : \boxed{120} \text{円} : \boxed{420} \text{円} \end{array}$$

定価が200円の品物を
3割値引きして
売価にしました。

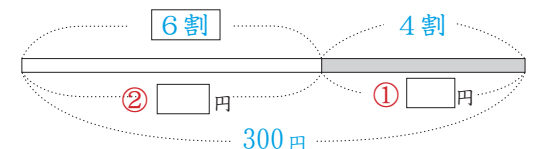
- ① 値引き額は何円? 60円
② 売値は何円? 140円



$$\begin{array}{c} \boxed{10} : \boxed{3} : \boxed{7} \\ \text{①} \qquad \text{②} \\ = 200 \text{円} : \boxed{60} \text{円} : \boxed{140} \text{円} \end{array}$$

定価が300円の品物を
4割値引きして
売価にしました。

- ① 値引き額は 何円? 120円
② 売値は 何円? 180円



$$\begin{array}{c} \boxed{10} : \boxed{4} : \boxed{6} \\ \text{①} \qquad \text{②} \\ = 300 \text{円} : \boxed{120} \text{円} : \boxed{180} \text{円} \end{array}$$

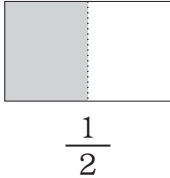
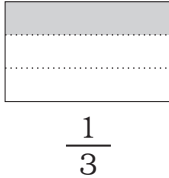
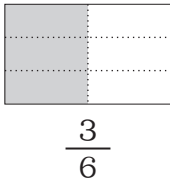
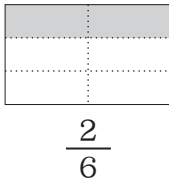
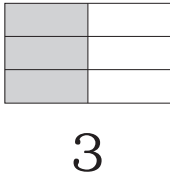
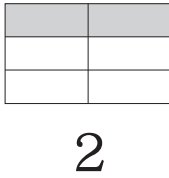
6年

タテ1列毎に覚えて言いなさい。

既約分数	$\frac{13}{10}$	$\frac{8}{5}$	$\frac{7}{4}$	$\frac{11}{8}$
簡単な比	13 : 10	8 : 5	7 : 4	11 : 8
簡単な比より A ÷ B	13 ÷ 10	8 ÷ 5	7 ÷ 4	11 ÷ 8
$\frac{m}{10}$	$\frac{13}{10}$	$\frac{16}{10}$	なし	なし
m : 10	13 : 10	16 : 10	なし	なし
$\frac{n}{100}$	$\frac{130}{100}$	$\frac{160}{100}$	$\frac{175}{100}$	なし
n : 100	130 : 100	160 : 100	175 : 100	なし
$\frac{p}{1000}$	$\frac{1300}{1000}$	$\frac{1600}{1000}$	$\frac{1750}{1000}$	$\frac{1375}{1000}$
p : 1000	1300 : 1000	1600 : 1000	1750 : 1000	1375 : 1000
小数	1.3	1.6	1.75	1.375
百分率	130 %	160 %	175 %	137.5 %
歩合	13割 分 厘	16割 分 厘	17割 5分 厘	13割 7分 5厘

6年

次の図を見て、分かることを言いなさい。

 $\frac{1}{2}$	 $\frac{1}{3}$
通分する。	
 $\frac{3}{6}$	 $\frac{2}{6}$
$\frac{1}{6}$ を単位として見る。	
 3	 2

上の図を参考にして、次の式を完成しなさい。

$$\begin{aligned}
 & \frac{1}{2} : \frac{1}{3} \\
 = & \frac{\boxed{3}}{6} : \frac{\boxed{2}}{6} \\
 = & \boxed{3} : \boxed{2} \\
 \\
 & \frac{1}{2} \div \frac{1}{3} \\
 = & \frac{\boxed{3}}{6} \div \frac{\boxed{2}}{6} \\
 = & \boxed{3} \div \boxed{2}
 \end{aligned}$$

完成させ、覚えて言いなさい。

1秒間で 20 m 進む車は
 3秒間で 60 m 進む。
 これを、次のように表す。

1 秒 : 3 秒 = 20 m : 60 m

一様な厚さと重さの板がある。
 1 cm² で 20 g ある板は
 3 cm² で 60 g ある。
 これを次のように表す。

1 cm² : 3 cm² = 20 g : 60 g

時計の針は一定の速さで回転する。
 12時間で 360度 回転する短針は
 1時間で 30度 回転する。
 これを次のように表す。

12時間 : 1時間 = 360度 : 30度

太陽は一定の速さで
 地球のまわりを回転するように見える。
 24時間で 360度 回転する太陽は
 1時間で 15度 回転する。
 これを次のように表す。

24時間 : 1時間 = 360度 : 15度

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{2} : \frac{1}{3} = \boxed{3} : \boxed{2}$$

$$\frac{1}{2} : \frac{1}{5} = \boxed{5} : \boxed{2}$$

$$\frac{1}{2} : \frac{1}{7} = \boxed{7} : \boxed{2}$$

$$\frac{1}{2} : \frac{1}{9} = \boxed{9} : \boxed{2}$$

$$1 \text{ mm} : 1 \text{ cm} = \boxed{1} : \boxed{10}$$

$$1 \text{ cm} : 1 \text{ dm} = \boxed{1} : \boxed{10}$$

$$1 \text{ dm} : 1 \text{ m} = \boxed{1} : \boxed{10}$$

$$1 \text{ mm}^2 : 1 \text{ cm}^2 = \boxed{1} : \boxed{100}$$

$$1 \text{ cm}^2 : 1 \text{ dm}^2 = \boxed{1} : \boxed{100}$$

$$1 \text{ dm}^2 : 1 \text{ m}^2 = \boxed{1} : \boxed{100}$$

$$1 \text{ mm}^3 : 1 \text{ cm}^3 = \boxed{1} : \boxed{1000}$$

$$1 \text{ cm}^3 : 1 \text{ dm}^3 = \boxed{1} : \boxed{1000}$$

$$1 \text{ dm}^3 : 1 \text{ m}^3 = \boxed{1} : \boxed{1000}$$

次の比例式を完成させなさい。

$$\boxed{2} : \boxed{3} = \boxed{6} : \boxed{9}$$

$$\overset{2 : 3}{\boxed{6}} : \boxed{9} = \boxed{8} : \boxed{12}$$

$$\overset{2 : 3}{\boxed{10}} : \boxed{15} = \boxed{8} : \boxed{12}$$

$$\overset{3 : 4}{\boxed{6}} : \boxed{8} = \boxed{9} : \boxed{12}$$

$$\overset{3 : 5}{\boxed{6}} : \boxed{10} = \boxed{15} : \boxed{25}$$

$$\overset{2 : 5}{\boxed{6}} : \boxed{15} = \boxed{8} : \boxed{20}$$

$$1 \text{ 秒} : 1 \text{ 分} = \boxed{1} : \boxed{60}$$

$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{60}$$

$$1 \text{ 時間} : 1 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{24}$$

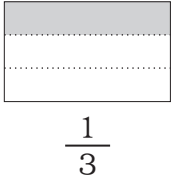
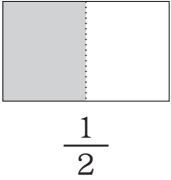
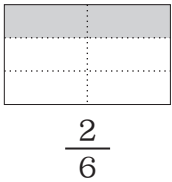
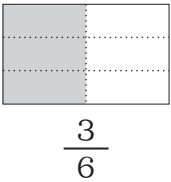
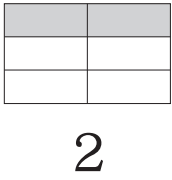
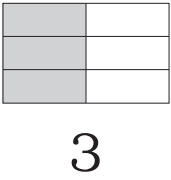
$$1 \text{ 秒} : 1 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{3600}$$

$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{1440}$$

(時 分まで)

6年

次の図を見て、分かることを言いなさい。

 $\frac{1}{3}$	 $\frac{1}{2}$
通分する。	
 $\frac{2}{6}$	 $\frac{3}{6}$
$\frac{1}{6}$ を単位として見る。	
 2	 3

上の図を参考にして、次の式を完成しなさい。

$$\begin{aligned}
 & \frac{1}{3} : \frac{1}{2} \\
 = & \frac{2}{6} : \frac{3}{6} \\
 = & \frac{2}{6} : \frac{3}{6} \\
 & \frac{1}{3} \div \frac{1}{2} \\
 = & \frac{2}{6} \div \frac{3}{6} \\
 = & \frac{2}{6} \div \frac{3}{6}
 \end{aligned}$$

完成させ、覚えて言いなさい。

2秒間で 20 m 進む車は
 3秒間で **30 m** 進む。
 これを、次のように表す。
 $2 \text{ 秒} : 3 \text{ 秒} = 20 \text{ m} : \mathbf{30 \text{ m}}$

一様な厚さと重さの板がある。
 2 cm^2 で 20 g ある板は
 3 cm^2 で **30 g** ある。
 これを次のように表す。
 $2 \text{ cm}^2 : 3 \text{ cm}^2 = 20 \text{ g} : \mathbf{30 \text{ g}}$

時計の針は一定の速さで回転する。
 12時間で **360度** 回転する短針は
 1時間で **30度** 回転する。
 これを次のように表す。
 $12 \text{ 時間} : 1 \text{ 時間} = \mathbf{360 \text{ 度}} : \mathbf{30 \text{ 度}}$

太陽は一定の速さで
 地球のまわりを回転するように見える。
 24時間で **360度** 回転する太陽は
 1時間で **15度** 回転する。
 これを次のように表す。
 $24 \text{ 時間} : 1 \text{ 時間} = \mathbf{360 \text{ 度}} : \mathbf{15 \text{ 度}}$

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{2} = \boxed{2} : \boxed{3}$$

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{4} = \boxed{4} : \boxed{3}$$

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{5} = \boxed{5} : \boxed{3}$$

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{7} = \boxed{7} : \boxed{3}$$

$$1 \text{ mm} : 2 \text{ cm} = \boxed{1} : \boxed{20}$$

$$1 \text{ cm} : 2 \text{ dm} = \boxed{1} : \boxed{20}$$

$$1 \text{ dm} : 2 \text{ m} = \boxed{1} : \boxed{20}$$

$$1 \text{ mm}^2 : 2 \text{ cm}^2 = \boxed{1} : \boxed{200}$$

$$1 \text{ cm}^2 : 2 \text{ dm}^2 = \boxed{1} : \boxed{200}$$

$$1 \text{ dm}^2 : 2 \text{ m}^2 = \boxed{1} : \boxed{200}$$

$$1 \text{ mm}^3 : 2 \text{ cm}^3 = \boxed{1} : \boxed{2000}$$

$$1 \text{ cm}^3 : 2 \text{ dm}^3 = \boxed{1} : \boxed{2000}$$

$$1 \text{ dm}^3 : 2 \text{ m}^3 = \boxed{1} : \boxed{2000}$$

次の比例式を完成させなさい。

$$\overset{2 : 3}{\boxed{6}} : \boxed{9} = \boxed{8} : \boxed{12}$$

$$\overset{2 : 3}{\boxed{10}} : \boxed{15} = \boxed{8} : \boxed{12}$$

$$\overset{2 : 3}{\boxed{12}} : \boxed{18} = \boxed{8} : \boxed{12}$$

$$\overset{3 : 4}{\boxed{6}} : \boxed{8} = \boxed{9} : \boxed{12}$$

$$\overset{3 : 5}{\boxed{6}} : \boxed{10} = \boxed{21} : \boxed{35}$$

$$\overset{2 : 5}{\boxed{6}} : \boxed{15} = \boxed{8} : \boxed{20}$$

$$1 \text{ 秒} : 2 \text{ 分} = \boxed{1} : \boxed{120}$$

$$1 \text{ 分} : 2 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{120}$$

$$1 \text{ 時間} : 2 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{48}$$

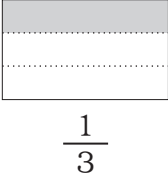
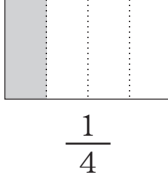
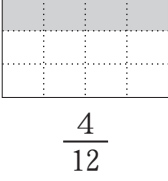
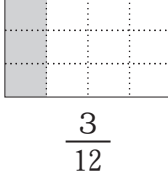
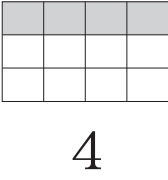
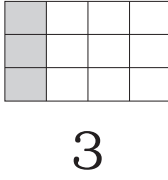
$$1 \text{ 秒} : 2 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{7200}$$

$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{1440}$$

(時 分まで)

6年

次の図を見て、分かることを言いなさい。

 $\frac{1}{3}$	 $\frac{1}{4}$
通分する。	
 $\frac{4}{12}$	 $\frac{3}{12}$
$\frac{1}{12}$ を単位として見る。	
 4	 3

上の図を参考にして、次の式を完成しなさい。

$$\begin{aligned}
 & \frac{1}{3} : \frac{1}{4} \\
 = & \frac{4}{12} : \frac{3}{12} \\
 = & 4 : 3 \\
 \\
 & \frac{1}{3} \div \frac{1}{4} \\
 = & \frac{4}{12} \div \frac{3}{12} \\
 = & 4 \div 3
 \end{aligned}$$

完成させ、覚えて言いなさい。

2秒間で 20 m 進む車は
 5秒間で **50 m** 進む。
 これを、次のように表す。
 $2 \text{ 秒} : 5 \text{ 秒} = 20 \text{ m} : \mathbf{50 \text{ m}}$

一様な厚さと重さの板がある。
 2 cm^2 で 20 g ある板は
 7 cm^2 で **70 g** ある。
 これを次のように表す。
 $2 \text{ cm}^2 : 7 \text{ cm}^2 = 20 \text{ g} : \mathbf{70 \text{ g}}$

時計の針は一定の速さで回転する。
 1時間で **30度** 回転する短針は
 3時間で **90度** 回転する。
 これを次のように表す。
 $1 \text{ 時間} : 3 \text{ 時間} = \mathbf{30 \text{ 度}} : \mathbf{90 \text{ 度}}$

太陽は一定の速さで
 地球のまわりを回転するように見える。
 1時間で **15度** 回転する太陽は
 3時間で **45度** 回転する。
 これを次のように表す。
 $1 \text{ 時間} : 3 \text{ 時間} = \mathbf{15 \text{ 度}} : \mathbf{45 \text{ 度}}$

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{5} = \boxed{5} : \boxed{3}$$

$$\frac{2}{3} : \frac{2}{5} = \boxed{5} : \boxed{3}$$

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{7} = \boxed{7} : \boxed{3}$$

$$\frac{2}{3} : \frac{2}{7} = \boxed{7} : \boxed{3}$$

$$1 \text{ mm} : 3 \text{ cm} = \boxed{1} : \boxed{30}$$

$$1 \text{ cm} : 3 \text{ dm} = \boxed{1} : \boxed{30}$$

$$1 \text{ dm} : 3 \text{ m} = \boxed{1} : \boxed{20}$$

$$1 \text{ mm}^2 : 3 \text{ cm}^2 = \boxed{1} : \boxed{300}$$

$$1 \text{ cm}^2 : 3 \text{ dm}^2 = \boxed{1} : \boxed{300}$$

$$1 \text{ dm}^2 : 3 \text{ m}^2 = \boxed{1} : \boxed{300}$$

$$1 \text{ mm}^3 : 3 \text{ cm}^3 = \boxed{1} : \boxed{3000}$$

$$1 \text{ cm}^3 : 3 \text{ dm}^3 = \boxed{1} : \boxed{3000}$$

$$1 \text{ dm}^3 : 3 \text{ m}^3 = \boxed{1} : \boxed{3000}$$

次の比例式を完成させなさい。

$$\overset{2 : 5}{\boxed{6}} : \boxed{15} = \boxed{8} : \boxed{20}$$

$$\overset{2 : 5}{\boxed{10}} : \boxed{25} = \boxed{8} : \boxed{20}$$

$$\overset{2 : 5}{\boxed{12}} : \boxed{30} = \boxed{8} : \boxed{20}$$

$$\overset{3 : 4}{\boxed{6}} : \boxed{8} = \boxed{15} : \boxed{20}$$

$$\overset{3 : 5}{\boxed{6}} : \boxed{10} = \boxed{24} : \boxed{40}$$

$$\overset{2 : 5}{\boxed{6}} : \boxed{15} = \boxed{10} : \boxed{25}$$

$$1 \text{ 秒} : 3 \text{ 分} = \boxed{1} : \boxed{180}$$

$$1 \text{ 分} : 3 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{180}$$

$$1 \text{ 時間} : 3 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{72}$$

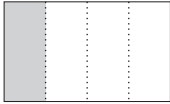
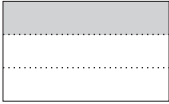
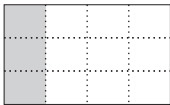
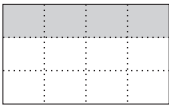
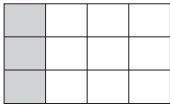
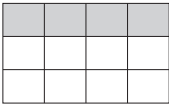
$$1 \text{ 秒} : 3 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{10800}$$

$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{1440}$$

(時 分まで)

6年

次の図を見て、分かることを言いなさい。

 $\frac{1}{4}$	 $\frac{1}{3}$
通分する。	
 $\frac{3}{12}$	 $\frac{4}{12}$
$\frac{1}{12}$ を単位として見る。	
 3	 4

上の図を参考にして、次の式を完成しなさい。

$$\begin{aligned}
 & \frac{1}{4} : \frac{1}{3} \\
 = & \frac{\boxed{3}}{12} : \frac{\boxed{4}}{12} \\
 = & \boxed{3} : \boxed{4} \\
 \\
 & \frac{1}{4} \div \frac{1}{3} \\
 = & \frac{\boxed{3}}{12} \div \frac{\boxed{4}}{12} \\
 = & \boxed{3} \div \boxed{4}
 \end{aligned}$$

完成させ、覚えて言いなさい。

3秒間で 15 m 進む車は
 5秒間で $\boxed{25}$ m 進む。
 これを、次のように表す。
 $3 \text{ 秒} : 5 \text{ 秒} = 15 \text{ m} : \boxed{25} \text{ m}$

一様な厚さと重さの板がある。
 3 cm^2 で 15 g ある板は
 7 cm^2 で $\boxed{35}$ g ある。
 これを次のように表す。
 $3 \text{ cm}^2 : 7 \text{ cm}^2 = 15 \text{ g} : \boxed{35} \text{ g}$

時計の針は一定の速さで回転する。
 2時間 で $\boxed{60}$ 度 回転する短針は
 3時間 で $\boxed{90}$ 度 回転する。
 これを次のように表す。
 $2 \text{ 時間} : 3 \text{ 時間} = \boxed{60} \text{ 度} : \boxed{90} \text{ 度}$

太陽は一定の速さで
 地球のまわりを回転するように見える。
 2時間 で $\boxed{30}$ 度 回転する太陽は
 3時間 で $\boxed{45}$ 度 回転する。
 これを次のように表す。
 $2 \text{ 時間} : 3 \text{ 時間} = \boxed{30} \text{ 度} : \boxed{45} \text{ 度}$

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{5} = \boxed{5} : \boxed{4}$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{5} = \boxed{5} : \boxed{4}$$

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{7} = \boxed{7} : \boxed{4}$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{7} = \boxed{7} : \boxed{4}$$

$$1 \text{ mm} : 5 \text{ cm} = \boxed{1} : \boxed{50}$$

$$1 \text{ cm} : 5 \text{ dm} = \boxed{1} : \boxed{50}$$

$$1 \text{ dm} : 5 \text{ m} = \boxed{1} : \boxed{50}$$

$$1 \text{ mm}^2 : 5 \text{ cm}^2 = \boxed{1} : \boxed{500}$$

$$1 \text{ cm}^2 : 5 \text{ dm}^2 = \boxed{1} : \boxed{500}$$

$$1 \text{ dm}^2 : 5 \text{ m}^2 = \boxed{1} : \boxed{500}$$

$$1 \text{ mm}^3 : 5 \text{ cm}^3 = \boxed{1} : \boxed{5000}$$

$$1 \text{ cm}^3 : 5 \text{ dm}^3 = \boxed{1} : \boxed{5000}$$

$$1 \text{ dm}^3 : 5 \text{ m}^3 = \boxed{1} : \boxed{5000}$$

次の比例式を完成させなさい。

$$\overset{2 : 7}{8} : 28 = 12 : \boxed{42}$$

$$\overset{3 : 7}{12} : 28 = 15 : \boxed{35}$$

$$\overset{3 : 5}{12} : 20 = 6 : \boxed{10}$$

$$5 : 8 = 60 : \boxed{96}$$

$$4 : 10 = 60 : \boxed{150}$$

$$15 : 35 = 60 : \boxed{140}$$

$$1 \text{ 秒} : 5 \text{ 分} = \boxed{1} : \boxed{300}$$

$$1 \text{ 分} : 5 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{300}$$

$$1 \text{ 時間} : 5 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{120}$$

$$1 \text{ 秒} : 5 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{18000}$$

$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{1440}$$

(時 分まで)

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{3}$$

$$= 3 : 4$$

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{5}$$

$$= 5 : 4$$

$$\frac{1}{4} : \frac{1}{7}$$

$$= 7 : 4$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{5}$$

$$= 5 : 4$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{7}$$

$$= 7 : 4$$

$$\frac{3}{5} : \frac{3}{7}$$

$$= 7 : 5$$

完成させ、覚えて言いなさい。

3秒間で 15 m 進む車は

7秒間で 35 m 進む。

これを、次のように表す。

$$3 \text{ 秒} : 7 \text{ 秒} = 15 \text{ m} : 35 \text{ m}$$

一様な厚さと重さの板がある。

3 cm² で 21 g ある板は

7 cm² で 49 g ある。

これを次のように表す。

$$3 \text{ cm}^2 : 7 \text{ cm}^2 = 21 \text{ g} : 49 \text{ g}$$

時計の針は一定の速さで回転する。

2分 で 12度 回転する長針は

3分 で 18度 回転する。

これを次のように表す。

$$2 \text{ 分} : 3 \text{ 分} = 12 \text{ 度} : 18 \text{ 度}$$

星は一定の速さで

地球のまわりを回転するように見える。

2時間 で 30度 回転する星は

3時間 で 45度 回転する。

これを次のように表す。

$$2 \text{ 時間} : 3 \text{ 時間} = 30 \text{ 度} : 45 \text{ 度}$$

6年

次の比を簡単にしなさい。

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{5} = \boxed{5} : \boxed{4}$$

$$\frac{3}{4} : \frac{3}{7} = \boxed{7} : \boxed{4}$$

$$\frac{2}{5} : \frac{2}{7} = \boxed{7} : \boxed{5}$$

$$\frac{3}{5} : \frac{3}{7} = \boxed{7} : \boxed{5}$$

$$1 \text{ mm} : 7 \text{ cm} = \boxed{1} : \boxed{70}$$

$$1 \text{ cm} : 7 \text{ dm} = \boxed{1} : \boxed{70}$$

$$1 \text{ dm} : 7 \text{ m} = \boxed{1} : \boxed{70}$$

$$1 \text{ mm}^2 : 7 \text{ cm}^2 = \boxed{1} : \boxed{700}$$

$$1 \text{ cm}^2 : 7 \text{ dm}^2 = \boxed{1} : \boxed{700}$$

$$1 \text{ dm}^2 : 7 \text{ m}^2 = \boxed{1} : \boxed{700}$$

$$1 \text{ mm}^3 : 7 \text{ cm}^3 = \boxed{1} : \boxed{7000}$$

$$1 \text{ cm}^3 : 7 \text{ dm}^3 = \boxed{1} : \boxed{7000}$$

$$1 \text{ dm}^3 : 7 \text{ m}^3 = \boxed{1} : \boxed{7000}$$

次の比例式を完成させなさい。

$$\overset{3 : 7}{12} : \boxed{28} = \boxed{15} : \boxed{35}$$

$$\overset{5 : 9}{15} : \boxed{27} = \boxed{20} : \boxed{36}$$

$$\overset{3 : 5}{12} : \boxed{20} = \boxed{27} : \boxed{45}$$

$$\boxed{5} : \boxed{9} = \boxed{60} : \boxed{108}$$

$$\boxed{4} : \boxed{15} = \boxed{60} : \boxed{225}$$

$$\boxed{15} : \boxed{18} = \boxed{60} : \boxed{72}$$

$$1 \text{ 秒} : 7 \text{ 分} = \boxed{1} : \boxed{420}$$

$$1 \text{ 分} : 7 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{420}$$

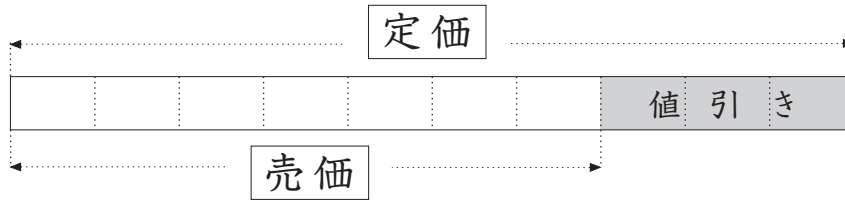
$$1 \text{ 時間} : 7 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{168}$$

$$1 \text{ 秒} : 7 \text{ 時間} = \boxed{1} : \boxed{25200}$$

$$1 \text{ 分} : 1 \text{ 日} = \boxed{1} : \boxed{1440}$$

(時 分まで)

6年



次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引きの割合** または **その金額**

後項 は、**定価** または **その割合**

前項 は、**売値** または **その割合** を表す、とします。

定価 **値引額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 70円	= 30円	= 100円

前項	中項	後項
0.8	0.2	1
= 8	= 2	= 10
= 80	= 20	= 100
= 120円	= 30円	= 150円

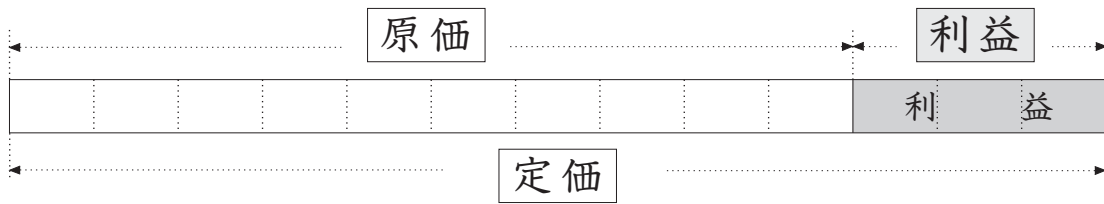
0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 140円	= 60円	= 200円

0.6	0.4	1
= 6	= 4	= 10
= 60	= 40	= 100
= 90円	= 60円	= 150円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 35円	= 15円	= 50円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 35円	= 15円	= 50円

6年



次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
--	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{400} \text{円} : \boxed{120} \text{円} : \boxed{520} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.2} : \boxed{1.2} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{2} \text{割} : \boxed{12} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{20} \% : \boxed{120} \% \\
 = & \boxed{100} \text{円} : \boxed{20} \text{円} : \boxed{120} \text{円}
 \end{aligned}$$

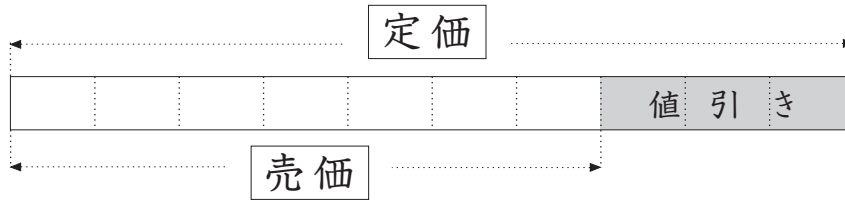
$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{200} \text{円} : \boxed{60} \text{円} : \boxed{260} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.4} : \boxed{1.4} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{4} \text{割} : \boxed{14} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{40} \% : \boxed{140} \% \\
 = & \boxed{200} \text{円} : \boxed{80} \text{円} : \boxed{280} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{400} \text{円} : \boxed{120} \text{円} : \boxed{520} \text{円}
 \end{aligned}$$

比例式において、**もとにする量** と **比べる量** を区別するときは、**もとにする量** を **後項** に置くというルールもあるようなのですが、ここでは、図におけるそれぞれの量の位置と比の数字の位置を、一致させるためにルールを必ずしも守らないことにします。

6年



次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引きの割合** または **その金額**

後項 は、**定価** または **その割合**

前項 は、**売値** または **その割合** を表す、とします。

定価 **値引額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 140円	= 60円	= 200円

前項	中項	後項
0.8	0.2	1
= 8	= 2	= 10
= 80	= 20	= 100
= 240円	= 60円	= 300円

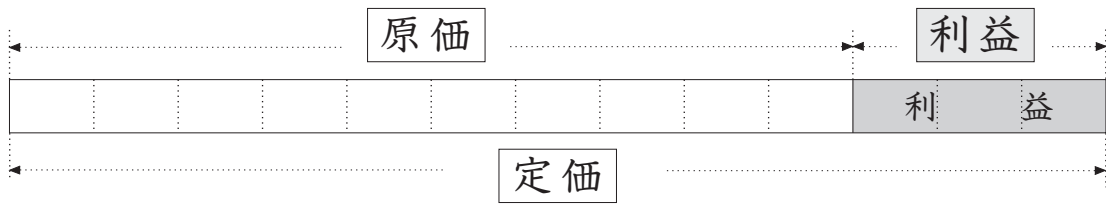
0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 210円	= 90円	= 300円

0.6	0.4	1
= 6	= 4	= 10
= 60	= 40	= 100
= 120円	= 80円	= 200円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 280円	= 120円	= 400円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 42円	= 18円	= 60円

6年



次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
--	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{500} \text{円} : \boxed{150} \text{円} : \boxed{650} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.2} : \boxed{1.2} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{2} \text{割} : \boxed{12} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{20} \% : \boxed{120} \% \\
 = & \boxed{200} \text{円} : \boxed{40} \text{円} : \boxed{240} \text{円}
 \end{aligned}$$

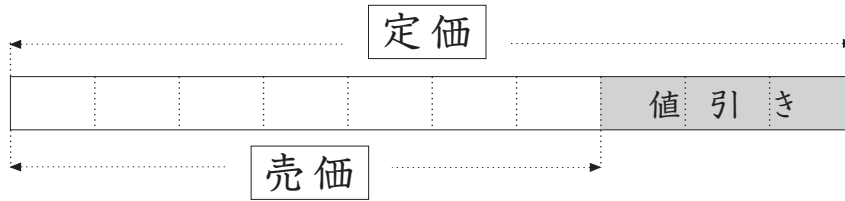
$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{300} \text{円} : \boxed{90} \text{円} : \boxed{390} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.4} : \boxed{1.4} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{4} \text{割} : \boxed{14} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{40} \% : \boxed{140} \% \\
 = & \boxed{300} \text{円} : \boxed{120} \text{円} : \boxed{420} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{600} \text{円} : \boxed{180} \text{円} : \boxed{780} \text{円}
 \end{aligned}$$

比例式において、
もとにする量 と **比べる量** を区別するときは、
もとにする量 を **後項** に置く
 というルールもあるようなのですが、
 ここでは、
 図におけるそれぞれの量の位置と
 比の数字の位置を、一致させるために
 ルールを必ずしも守らないことにします。

6年



次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引きの割合** または **その金額**

後項 は、**定価** または **その割合**

前項 は、**売値** または **その割合** を表す、とします。

定価 **値引額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 98円	= 42円	= 140円

前項	中項	後項
0.8	0.2	1
= 8	= 2	= 10
= 80	= 20	= 100
= 160円	= 40円	= 200円

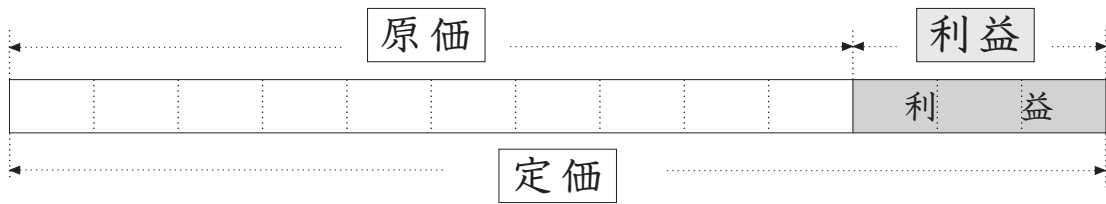
0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 420円	= 180円	= 600円

0.6	0.4	1
= 6	= 4	= 10
= 60	= 40	= 100
= 180円	= 120円	= 300円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 42円	= 18円	= 60円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 28円	= 12円	= 40円

6年



次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
--	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

1	:	0.3	:	1.3				
=	10	割	:	3	割	:	13	割
=	100	%	:	30	%	:	130	%
=	600	円	:	180	円	:	780	円

1	:	0.2	:	1.2				
=	10	割	:	2	割	:	12	割
=	100	%	:	20	%	:	120	%
=	800	円	:	160	円	:	960	円

1	:	0.3	:	1.3				
=	10	割	:	3	割	:	13	割
=	100	%	:	30	%	:	130	%
=	700	円	:	210	円	:	910	円

1	:	0.4	:	1.4				
=	10	割	:	4	割	:	14	割
=	100	%	:	40	%	:	140	%
=	700	円	:	280	円	:	980	円

1	:	0.3	:	1.3				
=	10	割	:	3	割	:	13	割
=	100	%	:	30	%	:	130	%
=	500	円	:	150	円	:	650	円

1	:	0.4	:	1.4				
=	10	割	:	4	割	:	14	割
=	100	%	:	40	%	:	140	%
=	40	円	:	16	円	:	56	円

6年

次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引き額** または 値引き額の 定価に対する **割合**

後項 は、**定価** または 定価に対する **割合**

前項 は、**売値** または 定価に対する **割合** を表す、とします。

定価 **値引額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 140円	= 60円	= 200円

前項	中項	後項
0.8	0.2	1
= 8	= 2	= 10
= 80	= 20	= 100
= 200円	= 50円	= 250円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 210円	= 90円	= 300円

0.6	0.4	1
= 6	= 4	= 10
= 60	= 40	= 100
= 240円	= 160円	= 400円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 280円	= 120円	= 400円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 49円	= 21円	= 70円

6年

次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
---	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{500} \text{円} : \boxed{150} \text{円} : \boxed{650} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.2} : \boxed{1.2} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{2} \text{割} : \boxed{12} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{20} \% : \boxed{120} \% \\
 = & \boxed{200} \text{円} : \boxed{40} \text{円} : \boxed{240} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{300} \text{円} : \boxed{90} \text{円} : \boxed{390} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.4} : \boxed{1.4} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{4} \text{割} : \boxed{14} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{40} \% : \boxed{140} \% \\
 = & \boxed{300} \text{円} : \boxed{120} \text{円} : \boxed{420} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{600} \text{円} : \boxed{180} \text{円} : \boxed{780} \text{円}
 \end{aligned}$$

比例式において、
もとにする量 と **比べる量** を区別するときは、
もとにする量 を **後項** に置く
 というルールもあるようなのですが、
 ここでは、
 図におけるそれぞれの量の位置と
 比の数字の位置を、一致させるために
 ルールを必ずしも守らないことにします。

6年

次のそれぞれの式において

中項 は、定価からの **値引き額** または 値引き額の 定価に対する **割合**

後項 は、**定価** または 定価に対する **割合**

前項 は、**売値** または 定価に対する **割合** を表す、とします。

定価 **値引き額** **売値** および **その割合** を示しなさい。

前項	中項	後項
0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 98円	= 42円	= 140円

前項	中項	後項
0.8	0.2	1
= 8	= 2	= 10
= 80	= 20	= 100
= 320円	= 80円	= 400円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 420円	= 180円	= 600円

0.6	0.4	1
= 6	= 4	= 10
= 60	= 40	= 100
= 300円	= 200円	= 500円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 42円	= 18円	= 60円

0.7	0.3	1
= 7	= 3	= 10
= 70	= 30	= 100
= 56円	= 24円	= 80円

6年

次のそれぞれの式において

<p>前項 は</p> <p>原価 または</p> <p>その割合</p>	<p>中項 は</p> <p>利益額 または</p> <p>原価を元にした時の 利益の割合</p>	<p>後項 は</p> <p>定価 または</p> <p>原価を元にした時の 定価の割合</p>
---	--	---

を表すとして、欠けている部分の、**割合** または **金額** を示しなさい。

完成させなさい。

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{600} \text{円} : \boxed{180} \text{円} : \boxed{780} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.2} : \boxed{1.2} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{2} \text{割} : \boxed{12} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{20} \% : \boxed{120} \% \\
 = & \boxed{800} \text{円} : \boxed{160} \text{円} : \boxed{960} \text{円}
 \end{aligned}$$

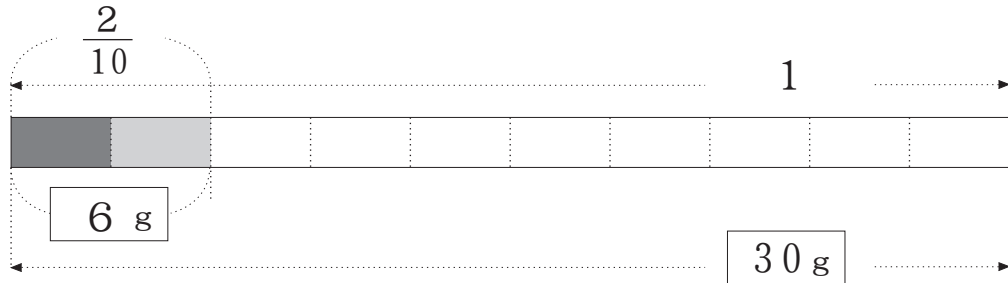
$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{700} \text{円} : \boxed{210} \text{円} : \boxed{910} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.4} : \boxed{1.4} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{4} \text{割} : \boxed{14} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{40} \% : \boxed{140} \% \\
 = & \boxed{700} \text{円} : \boxed{280} \text{円} : \boxed{980} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.3} : \boxed{1.3} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{3} \text{割} : \boxed{13} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{30} \% : \boxed{130} \% \\
 = & \boxed{500} \text{円} : \boxed{150} \text{円} : \boxed{650} \text{円}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \boxed{1} : \boxed{0.4} : \boxed{1.4} \\
 = & \boxed{10} \text{割} : \boxed{4} \text{割} : \boxed{14} \text{割} \\
 = & \boxed{100} \% : \boxed{40} \% : \boxed{140} \% \\
 = & \boxed{40} \text{円} : \boxed{16} \text{円} : \boxed{56} \text{円}
 \end{aligned}$$

6年



上の図について、次の問いに答えなさい。

6gは
30gを元とすると
どれだけに当たるかを、
次の方法で示しなさい。

分数

$$6 : 30 = \frac{1}{5} : 1$$

$$\frac{6}{30} = \frac{1}{5}$$

小数

$$6 : 30 = 0.2 : 1$$

$$6 \div 30$$

歩合

$$6 : 30 = 2割 : 10割$$

百分率

$$6 : 30 = 20\% : 100\%$$

簡単な比

$$6 : 30 = 1 : 5$$

0.2に当たる量 6g を
整数計算 で求める式。

$$30g \div 10 \times 2$$

1に当たる量 30g を
整数計算 で求める式。

$$6g \div 2 \times 10$$

0.2に当たる量 6g を
分数計算 で求める式。

$$30g \times \frac{2}{10}$$

1に当たる量 30g を
分数計算 で求める式。

$$6g \div \frac{2}{10}$$

0.2に当たる量 6g を
小数計算 で求める式。

$$30g \times 0.2$$

1に当たる量 30g を
小数計算 で求める式。

$$6g \div 0.2$$

0.2に当たる量 6g を
比 で求める式。

$$0.2 : 1$$

$$= (g) : 30g$$

1に当たる量 30g を
比 で求める式。

$$0.2 : 1$$

$$= 6g : (g)$$

6年

完成させなさい。

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 2	:	3	:	5
= 16人	:	24人	:	40人

AがBの3倍であるとき

$$A : B = 3 : 1$$

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 3	:	4	:	7
= 15人	:	20人	:	35人

Aの2倍が

Bの3倍であるとき

$$A : B = 3 : 2$$

$$A \times 2 = B \times 3$$

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 4	:	5	:	9
= 16人	:	20人	:	36人

Aは2日

Bは3日で同じ仕事を仕上げる。

AとBの1日分の仕事量の比は

$$A : B = 3 : 2$$

$$\frac{1}{2} : \frac{1}{3}$$

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 2	:	3	:	10
= 8 cm	:	12 cm	:	40 cm

100mを2秒で走るクルマAと

100mを5秒で走るクルマBの

速さの比は

$$\frac{100}{2} : \frac{100}{5}$$

$$= 50 : 20$$

$$A : B = 5 : 2$$

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 3	:	4	:	14
= 6 cm	:	8 cm	:	28 cm

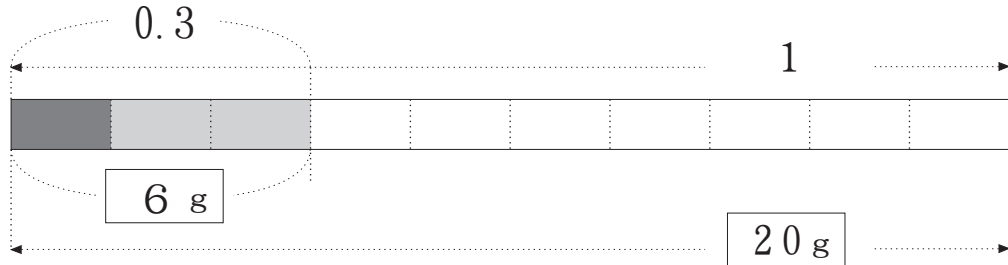
1辺が2cmの正方形Aの面積と

1辺が3cmの正方形Bの面積の比は

$$A : B = 4 : 9$$

(時 分まで)

6年



上の図について、次の問いに答えなさい。

6 gは ^{もと}20 gを元とすると
 どれだけに当たるかを、
 次の方法で示しなさい。

分数

$$6 : 20 = \frac{3}{10} : 1$$

$$\frac{6}{20} = \frac{3}{10}$$

小数

$$6 : 20 = 0.3 : 1$$

$$6 \div 20$$

歩合

$$6 : 20 = 3_{割} : 10_{割}$$

百分率

$$6 : 20 = 30\% : 100\%$$

簡単な比

$$6 : 20 = 3 : 10$$

0.3に当たる量 6 g を
 整数計算 で求める式。

$$20 \text{ g} \div 10 \times 3$$

1に当たる量 20 g を
 整数計算 で求める式。

$$6 \text{ g} \div 3 \times 10$$

0.3に当たる量 6 g を
 分数計算 で求める式。

$$20 \text{ g} \times \frac{3}{10}$$

1に当たる量 20 g を
 分数計算 で求める式。

$$6 \text{ g} \div \frac{3}{10}$$

0.3に当たる量 6 g を
 小数計算 で求める式。

$$20 \text{ g} \times 0.3$$

1に当たる量 20 g を
 小数計算 で求める式。

$$6 \text{ g} \div 0.3$$

0.3に当たる量 6 g を
 比 で求める式。

$$0.3 : 1$$

$$= (\text{ g}) : 20 \text{ g}$$

1に当たる量 20 g を
 比 で求める式。

$$0.3 : 1$$

$$= 6 \text{ g} : (\text{ g})$$

6年

完成させなさい。

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 2	:	3	:	5
= 18人	:	27人	:	45人

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 3	:	4	:	7
= 18人	:	24人	:	42人

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 4	:	5	:	9
= 20人	:	25人	:	45人

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 2	:	3	:	10
= 12 cm	:	18 cm	:	60 cm

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 3	:	4	:	14
= 12 cm	:	16 cm	:	56 cm

Aの2倍が Bの5倍であるとき

$$A : B = 5 : 2$$

$${}^5 A \times 2 = {}^2 B \times 5$$

Aは2日

Bは5日 で 同じ仕事を仕上げる。

AとBの 1日分の 仕事量の比は

$$A : B = 5 : 2$$

$$\frac{1}{2} \quad \frac{1}{5}$$

100mを 3秒 で走るクルマAと

100mを 5秒 で走るクルマBの

速さの比は

$$\frac{100}{3} : \frac{100}{5}$$

$$= \frac{1}{3} : \frac{1}{5}$$

$$A : B = 5 : 3$$

1辺が 2 cm の 正方形Aの 面積 と
1辺が 5 cm の 正方形Bの 面積 の比は

$$A : B = 4 : 25$$

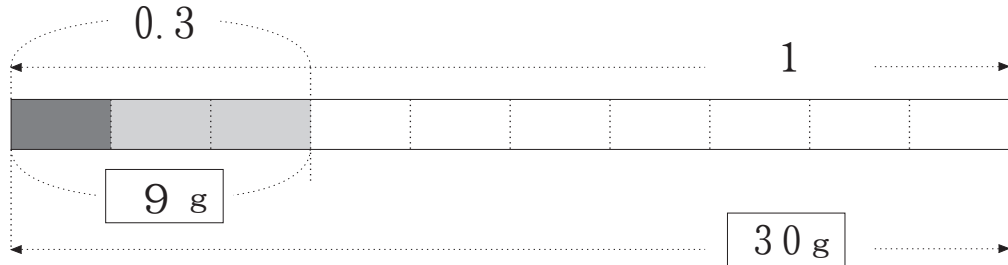
直径が 2 : 3 の 円の 円周 の比は

$$2 : 3$$

半径が 2 : 3 の 円の 面積 の比は

$$4 : 9$$

6年



上の図について、次の問いに答えなさい。

9 gは ^{もと}30 gを元とすると
 どれだけに当たるかを、
 次の方法で示しなさい。

分数

$$9 : 30 = \frac{3}{10} : 1$$

$$\frac{9}{30} = \frac{3}{10}$$

小数

$$9 : 30 = 0.3 : 1$$

$$9 \div 30$$

歩合

$$9 : 30 = 3_{割} : 10_{割}$$

百分率

$$9 : 30 = 30\% : 100\%$$

簡単な比

$$9 : 30 = 3 : 10$$

0.3に当たる量 9 g を
 整数計算 で求める式。

$$30 \text{ g} \div 10 \times 3$$

1に当たる量 30 g を
 整数計算 で求める式。

$$9 \text{ g} \div 3 \times 10$$

0.3に当たる量 9 g を
 分数計算 で求める式。

$$30 \text{ g} \times \frac{3}{10}$$

1に当たる量 30 g を
 分数計算 で求める式。

$$9 \text{ g} \div \frac{3}{10}$$

0.3に当たる量 9 g を
 小数計算 で求める式。

$$30 \text{ g} \times 0.3$$

1に当たる量 30 g を
 小数計算 で求める式。

$$9 \text{ g} \div 0.3$$

0.3に当たる量 9 g を
 比 で求める式。

$$0.3 : 1$$

$$= (\text{ g}) : 30 \text{ g}$$

1に当たる量 30 g を
 比 で求める式。

$$0.3 : 1$$

$$= 9 \text{ g} : (\text{ g})$$

6年

完成させなさい。

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 2	:	3	:	5
= 22人	:	33人	:	55人

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 3	:	4	:	7
= 24人	:	32人	:	56人

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 4	:	5	:	9
= 28人	:	35人	:	63人

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 2	:	3	:	10
= 14 cm	:	21 cm	:	70 cm

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 3	:	5	:	16
= 18 cm	:	30 cm	:	96 cm

Aの3倍が Bの5倍であるとき

$$A : B = 5 : 3$$

$${}^5 A \times 3 = {}^3 B \times 5$$

Aは3日

Bは5日 で 同じ仕事を仕上げる。

AとBの 1日分の 仕事量の比は

$$A : B = 5 : 3$$

$$\frac{1}{3} \quad \frac{1}{5}$$

100mを 3秒 で走るクルマAと

100mを 5秒 で走るクルマBの

かかる時間の比は $3 : 5$

速さの比は $\frac{100}{3} : \frac{100}{5}$

1辺が 3 cm の 正方形Aの 面積 と
1辺が 5 cm の 正方形Bの 面積 の比は

$$A : B = 9 : 25$$

直径が 2 : 5 の 円の 円周 の比は

$$2 : 5$$

半径が 2 : 5 の 円の 面積 の比は

$$4 : 25$$

6年

9gは
30gを元とすると
どれだけに当たるかを、
次の方法で示しなさい。

0.3に当たる量が
9gであるとき、
もとにする量は 何gか。
整数計算で求める式。

もとにする量が
30gであるとき、
0.3に当たる量は 何gか。
整数計算で求める式。

分数

$$9 : 30 = \frac{3}{10} : 1$$

$$9 \text{ g} \div 3 \times 10$$

$$30 \text{ g} \div 10 \times 3$$

小数

$$9 : 30 = 0.3 : 1$$

0.3に当たる量が
9gであるとき、
もとにする量は 何gか。
分数計算で求める式。

もとにする量が
30gであるとき、
0.3に当たる量は 何gか。
分数計算で求める式。

歩合

$$9 : 30 = 3_{\text{割}} : 10_{\text{割}}$$

$$9 \text{ g} \div \frac{3}{10}$$

$$30 \text{ g} \times \frac{3}{10}$$

百分率

$$9 : 30 = 30\% : 100\%$$

簡単な比

$$9 : 30 = 3 : 10$$

0.3に当たる量が
9gであるとき、
もとにする量は 何gか。
小数計算で求める式。

もとにする量が
30gであるとき、
0.3に当たる量は 何gか。
小数計算で求める式。

$$9 \text{ g} \div 0.3$$

$$30 \text{ g} \times 0.3$$

0.3に当たる量が
9gであるとき、
もとにする量は 何gか。
比で求める式。

もとにする量が
30gであるとき、
0.3に当たる量は 何gか。
比で求める式。

$$0.3 : 1 \\ = 9 \text{ g} : (\text{ g})$$

$$0.3 : 1 \\ = (\text{ g}) : 30 \text{ g}$$

6年

完成させなさい。

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 2	:	3	:	5
= 220人	:	330人	:	550人

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 3	:	4	:	7
= 240人	:	320人	:	560人

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 4	:	5	:	9
= 280人	:	350人	:	630人

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 2	:	3	:	10
= 14 cm	:	21 cm	:	70 cm

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 3	:	5	:	16
= 18 cm	:	30 cm	:	96 cm

AがBの7倍であるとき

A	:	B	=	7	:	1
---	---	---	---	---	---	---

$$A = B \times 7$$

Aの10倍がBの7倍であるとき

A	:	B	=	7	:	10
---	---	---	---	---	---	----

$$A \times 10 = B \times 7$$

100mを 3秒 で走るクルマAと
100mを 7秒 で走るクルマBの
かかる時間の比は

3	:	7
---	---	---

速さの比は

7	:	3
---	---	---

1辺が 1 cm の正方形Aの面積と
1辺が 10 cm の正方形Bの面積の比は

A	:	B	=	1	:	100
---	---	---	---	---	---	-----

直径が 1 : 10 の円の円周の比は

1	:	10
---	---	----

半径が 1 : 10 の円の面積の比は

1	:	100
---	---	-----

6年

8 gは
20 gを元とすると
どれだけに当たるかを、
次の方法で示しなさい。

0.4に当たる量が
8 g であるとき、
もとにする量は 何 g か。
整数計算 で求める式。

もとにする量が
20 g であるとき、
0.4に当たる量は 何 g か。
整数計算 で求める式。

分数

$$8 : 20 = \frac{2}{5} : 1$$

$$8 \text{ g} \div 4 \times 10$$

$$20 \text{ g} \div 10 \times 4$$

小数

$$8 : 20 = 0.4 : 1$$

0.4に当たる量が
8 g であるとき、
もとにする量は 何 g か。
分数計算 で求める式。

もとにする量が
20 g であるとき、
0.4に当たる量は 何 g か。
分数計算 で求める式。

歩合

$$8 : 20 = 4 \text{ 割} : 10 \text{ 割}$$

$$8 \text{ g} \div \frac{4}{10}$$

$$20 \text{ g} \times \frac{4}{10}$$

百分率

$$8 : 20 = 40\% : 100\%$$

簡単な比

$$8 : 20 = 2 : 5$$

0.4に当たる量が
8 g であるとき、
もとにする量は 何 g か。
小数計算 で求める式。

もとにする量が
20 g であるとき、
0.4に当たる量は 何 g か。
小数計算 で求める式。

$$8 \text{ g} \div 0.4$$

$$20 \text{ g} \times 0.4$$

0.4に当たる量が
8 g であるとき、
もとにする量は 何 g か。
比 で求める式。

もとにする量が
20 g であるとき、
0.4に当たる量は 何 g か。
比 で求める式。

$$0.4 : 1 \\ = 8 \text{ g} : (\text{ g})$$

$$0.4 : 1 \\ = (\text{ g}) : 20 \text{ g}$$

6年

完成させなさい。

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 4	:	3	:	7
= 220 _人	:	165 _人	:	385 _人

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 3	:	5	:	8
= 210 _人	:	350 _人	:	560 _人

クラスの

男子	:	女子	:	全員
= 4	:	5	:	9
= 320 _人	:	400 _人	:	720 _人

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 2	:	3	:	10
= 18 _{cm}	:	27 _{cm}	:	90 _{cm}

長方形の

タテ	:	ヨコ	:	周囲
= 3	:	5	:	16
= 21 _{cm}	:	35 _{cm}	:	112 _{cm}

Aの10倍が Bの7倍であるとき

$$A : B = 7 : 10$$

$${}^7 A \times 10 = {}^{10} B \times 7$$

100mを 3秒 で走るクルマAと

100mを 7秒 で走るクルマBの

速さの比は $7 : 3$

1辺が 1 cm の正方形Aの面積と
1辺が 1 m の正方形Bの面積の比は

$$A : B = 1 : 10000$$

$$1 \text{ cm} \times 1 \text{ cm} \quad 100 \text{ cm} \times 100 \text{ cm}$$

直径が 1 : 100 の円の円周の比は

$$1 : 100$$

半径が 1 : 100 の円の面積の比は

$$1 : 10000$$

半径が 1 cm と

半径が 1 m の円の面積の比は

$$1 : 10000$$

$$1 \text{ cm} \times 1 \text{ cm} \times 3.14 : 100 \text{ cm} \times 100 \text{ cm} \times 3.14$$